

ダーツライヴ2(EXタイプ)

取扱説明書



EX タイプ

取扱説明書

重 要

- ご使用の前に、この〈説明書〉をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本製品のそばなどに保管していつでも見られるようにしてください。

DL2-7101

保証について

本製品の保証期間は弊社出荷日より3か月です。

保証期間内に弊社の責に帰す事由により発生した障害については、弊社が無償修理致します。障害が発生したときは、使用をやめて、電源プラグをコンセントから抜くなど電源から切り離し、巻末の「お問合せ先」までご連絡ください。

なお、以下に掲げた障害については保証適用除外（修理可能な場合でも有償）となります。

- （１） 地震、冠水、津波、噴火等、天災による不可抗力に起因する障害。
- （２） 機器の落下破損等、誤った取り扱いに関する障害。
- （３） 機器操作上の誤りに起因する障害。
- （４） 本書の指定する設置条件、仕様条件に反して使用したことに起因する障害。
- （５） 弊社が指定していない仕様条件変更（装置の追加、改造）に起因する障害。
- （６） 使用者の故意、過失に起因する障害。
- （７） 必要な定期整備（保守点検）を怠ったことに起因する障害。
- （８） オーバーホール、定期メンテナンス、大型機械の移動、再設置。
- （９） 本製品以外の他の機器に起因する障害。

他の機器から発生する電波、磁気干渉等による誤動作（画面の乱れ等）。

- （10） 消耗品とみなされる部品。
 - ア）蛍光灯、ランプ類
 - イ）スイッチ、ボタン類
 - ウ）レバー、ジョイスティック類
 - エ）ヒューズ類、その他
 - オ）ポップ、ノボリ類、その他
 - カ）ステッカー類
 - キ）セグメント、スパイダー、LED などのターゲットに付随する物
 - ク）特に消耗品として本書に指定のある物
- （11） 製品以外に起因するネットワーク障害。
 - ア）店舗のネットワーク環境（LAN ケーブル、スイッチング HUB など）
 - イ）回線、プロバイダーなどのインターネット環境
 - ウ）サーバー障害発生時など

なお、椅子などの別売り品（オプション）は、本製品と保証期間が異なる場合があります。

また、本製品の使用不能による利益損失、間接の損害に対しては一切責任を負いません。

マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項：

Windows® XP Embedded Runtime

本ライセンス条項は、お客様と株式会社ダーツライブとの契約を構成します。以下のライセンス条項を注意してお読みください。これらのライセンス条項は本デバイスに含まれる本ソフトウェアに適用されます。本ソフトウェアには、本ソフトウェアが記録された別の媒体も含まれます。

本デバイスのソフトウェアには、マイクロソフトまたはその子会社からライセンス許諾されたソフトウェアが含まれています。また、本ライセンス条項は本ソフトウェアに関連する下記マイクロソフト製品にも適用されるものとします。

- ・更新プログラム
- ・追加ソフトウェア
- ・インターネットベースのサービス
- ・サポート サービス

ただし、これらの製品に別途ライセンス条項が付属している場合は、当該ライセンス条項が適用されるものとします。お客様がマイクロソフトから更新プログラムまたは追加ソフトウェアを直接入手された場合、株式会社ダーツライブではなく、マイクロソフトが当該更新プログラムまたは追加ソフトウェアを許諾します。

以下に説明するように、一部の機能を使用することにより、インターネットベースのサービスのために特定のコンピュータ情報を送信することにお客様が同意されたものとします。

本ソフトウェアを使用することにより、お客様は本ライセンス条項に同意されたものとします。本ライセンス条項に同意されない場合、本ソフトウェアを使用または複製することはできません。この場合、株式会社ダーツライブに問い合わせ、お支払いいただいた金額の払戻しに関する方針を確認してください。

お客様が本ライセンス条項を遵守することを条件として、お客様には以下が許諾されます。

1. 使用に関する権利。

お客様は、本ソフトウェアを取得したデバイスで本ソフトウェアを使用できます。

2. 追加のライセンス条件および追加の使用権。

a. **固有の使用。**株式会社ダーツライブは、本デバイスを特定の目的で使用するよう設計しています。お客様は当該使用目的に限り本ソフトウェアを使用できます。

b. **その他のソフトウェア。**お客様は、他のプログラムが以下の条件を満たす場合に限り、本ソフトウェアで他のプログラムを使用できます。

- ・製造業者の固有のデバイス使用目的を直接サポートする。
- ・システムユーティリティ、リソース管理、またはウイルス対策や類似する保護対策を提供する。

コンシューマまたはビジネス タスクやプロセスを提供するソフトウェアを本デバイスで実行することはできません。該当するソフトウェアには、電子メール、ワード プロセッサ、表計算、データベース、スケジュール作成、および家計簿ソフトウェアが含まれています。本デバイスは、ターミナル サービス プロトコルを使用して、サーバーで実行されるこれらのソフトウェアにアクセスできます。

c. **デバイス接続。**

- ・お客様はターミナルサービス プロトコルを使用して、電子メール、ワード プロセッサ、スケジュール作成や表計算などのビジネス タスクやプロセス ソフトウェアを実行する別のデバイスに本デバイスを接続することができます。
- ・お客様は、最大10台のデバイスに本ソフトウェアへのアクセスを許可し、以下を利用することができます。
 - ・ファイルサービス
 - ・プリントサービス
 - ・インターネットの情報サービス
 - ・インターネット接続共有サービスおよびテレフォニーサービス

この10台という制限は、「マルチプレキシング」または接続数をプールするその他のソフトウェアもしくはハードウェアを介し本ソフトウェアに間接的にアクセスするデバイスにも適用されます。お客様はTCP/IPを介していつでも無制限に受信できます。

3. 使用許諾の適用範囲。

本ソフトウェアは使用許諾されるものであり、販売されるものではありません。本契約は、お客様に本ソフトウェアを使用する限定的な権利を付与します。株式会社ダーツライブおよびマイクロソフトはその他の権利をすべて留保します。適用法によりこの権利を超越した権利が与えられる場合を除き、お客様は本契約書で明示的に許可された方法でのみ本ソフトウェアを使用することができます。お客様は、本ソフトウェアに組み込まれた使用方法を制限する技術的制限に従うものとします。詳細については、本ソフトウェアのマニュアルを参照するか、株式会社ダーツライブにお問い合わせください。上記の制限にもかかわらず、法律上許容される範囲において、以下の行為は一切禁止されています。

- ・ 本ソフトウェアの技術的な制限を回避する方法で利用すること
- ・ 本ソフトウェアをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルすること
- ・ 本契約書に指定される数を超えて本ソフトウェアの複製を作成すること
- ・ 第三者が複製できるように本ソフトウェアを公開すること
- ・ 本ソフトウェアをレンタル、リース、または貸与すること
- ・ 本ソフトウェアを商用ホスティングサービスで利用すること

本契約書で定められている場合を除き、任意のデバイス上で本ソフトウェアにアクセスする権利は、当該デバイスにアクセスするソフトウェアまたはデバイスに関するマイクロソフトの特許またはその他の知的財産権を行使する権利をお客様に付与するものではありません。

お客様は、リモートデスクトップなどのリモートアクセス技術を使用して、別のデバイスから本ソフトウェアにリモート アクセスすることができます。他のソフトウェアにアクセスするプロトコルの使用に必要なライセンスの取得にはお客様が責任を負うものとします。

- ・ リモートブート機能。株式会社ダーツライブがデバイスにおいて本ソフトウェアのリモート ブート機能を有効にしている場合、お客様は以下の操作ができます。
 - (i) 本ソフトウェアの複製 1 部をお客様のサーバーにインストールして、ライセンス取得済みデバイスにリモートブートプロセスの一環として展開するためのみにRemote Boot Installation Service (RBIS) ツールを使用する。
 - (ii) リモートブートプロセスの一環として本ソフトウェアをデバイスに展開するためのみにRemote Boot Installation Serviceを使用する。
 - (iii) 本ソフトウェアをライセンス取得済みデバイスにダウンロードして、ライセンス取得済みデバイスで使用する。
詳細については、本ソフトウェアのマニュアルを参照するか、株式会社ダーツライブにお問い合わせください。
- ・ インターネットベースのサービス。マイクロソフトは、本ソフトウェアと共にインターネットベースのサービスを提供します。マイクロソフトは随時このサービスを変更または中止できるものとします。

- a. インターネットベースのサービスに関する同意。**本ソフトウェアには、以下に説明するインターネットを経由してマイクロソフトのコンピュータ システムに接続する機能が含まれます。接続が行われる際、通知が行われない場合があります。これらの機能を解除したり、使用しないことも選択できます。これらの機能に関する詳細については、以下の Web サイトをご参照ください。

<http://www.microsoft.com/windowsxp/downloads/updates/sp2/docs/privacy.mspx>

これらの機能を利用することで、お客様はマイクロソフトがこれらの情報を収集することに同意されたものとします。マイクロソフトはこれらの情報を利用してお客様を特定したり、お客様に連絡したりすることはありません。

- b. コンピュータ情報。**以下の機能はインターネット プロトコルを使用しており、お客様の IP アドレス、オペレーティング システムの種類、ブラウザの種類、使用している本ソフトウェアの名称およびバージョン、ならびに本ソフトウェアをインストールしたデバイスの言語コードなどのコンピュータ情報を適切なシステムに送信します。マイクロソフトは、お客様にインターネットベースの複数のサービスを提供するためにこれらの情報を利用します。

- ・ **Webコンテンツ機能。**本ソフトウェアには、関連するコンテンツをマイクロソフトから取得し、お客様に提供する機能が含まれます。コンテンツを提供するために、これらの機能は、お客様が使用しているオペレーティング システムの種類、本ソフトウェアの名称およびバージョン、本ソフトウェアをインストールしたデバイスのブラウザの種類および言語コードをマイクロソフトに送信します。この機能の例として、クリップアート、テンプレート、オンライントレーニング、オンラインアシスタンス、および Apps helpが含まれます。これらの機能は、起動しない限り動作せず、お客様は、これらの機能を解除することも、使用しないことも選択できます。
 - ・ **電子認証。**本ソフトウェアはデジタル証明書を使用します。これらの電子認証は、X.509 標準暗号化情報を使用し、インターネット ユーザーを特定します。本ソフトウェアは証明書を取得し、証明書失効リストを更新します。このセキュリティ機能は、お客様がインターネットに接続した場合にのみ作動します。
 - ・ **Auto Root Update。**Auto Root Update機能は信頼できる認証機関のリストを更新します。Auto Root Update機能は解除することができます。
 - ・ **Windows Media Player。**お客様が Windows Media Player を使用すると、マイクロソフトに対して以下が確認されます。
 - ・ お客様の地域において利用可能なオンライン音楽サービス
 - ・ Windows Media Playerの最新バージョン
 - ・ Codec（コンテンツの再生に必要なCodecがデバイスにない場合）。お客様は、この機能を解除することができます。詳細については、<http://microsoft.com/windows/windowsmedia/mp10/privacy.aspx>をご参照ください。
 - ・ **Windows Media Digital Rights Management。**コンテンツ所有者は、著作権を含む知的財産権を保護する目的で、Windows Media Digital Rights Management（WMDRM）技術を使用しています。本ソフトウェアおよび第三者のソフトウェアは、WMDRM で保護されたコンテンツを再生、複製する際にWMDRMを使用します。本ソフトウェアがコンテンツを保護できない場合、コンテンツ所有者がマイクロソフトに対して、保護されたコンテンツを WMDRM を使用して再生または複製する本ソフトウェアの機能を無効にするよう要請することがあります。無効にされた場合も、その他のコンテンツは影響を受けません。保護されたコンテンツのライセンスをダウンロードする際、お客様はマイクロソフトがライセンスに失効リストを含めることに同意したものとします。コンテンツ所有者は、お客様がこれらのコンテンツにアクセスする前に、WMDRMのアップグレードを要請することがあります。WMDRMを含むマイクロソフトソフトウェアは、アップグレードに先立ってお客様の同意を求めます。アップグレードを行わない場合、お客様はアップグレードが必要なコンテンツにアクセスできません。インターネットに接続するWMDRM機能は解除することができます。この機能が解除されている場合、正規のライセンスを取得している限り、コンテンツを再生することは可能です。
- c. インターネットベース サービスの不正使用。お客様は、これらのサービスにダメージを及ぼす可能性のある方法、または第三者によるサービスの使用を妨げる方法で、これらのサービスを使用することはできません。また、サービス、データ、アカウント、またはネットワークへの不当なアクセスを試みるためにこれらのサービスを使用することは一切禁じられています。

4. Windows Update Agent（Software Update Servicesとも呼ばれます）。

デバイスにインストールされた本ソフトウェアには、必要なサーバーコンポーネントがインストールされたサーバーにデバイスを接続して更新プログラム（「Windows Update」）にアクセスできるようにしたWindows Update Agent（「WUA」）機能が含まれています。Windows Update が付属するこのマイクロソフトソフトウェアライセンス条項または他の EULAの免責に限らず、お客様は、デバイスにインストールするWindows Updateについて、マイクロソフトおよびその子会社は保証を行わないことを認め、同意するものとします。

5. 製品サポート。

サポート方法については、株式会社ダーツライブにお問い合わせください。サポートの連絡先については本デバイス付属の文書をご参照ください。

6. ライセンス証明書（「Proof of License」または「POL」）。

お客様が本ソフトウェアを本デバイスにインストールされた状態、CD-ROMまたはその他の媒体で入手された場合、本ソフトウェアが正当に許諾されたものであることは、正規のマイクロソフト「Certificate of Authenticity」ラベルが正規の本ソフトウェアに付属していることをもって識別することができます。正規のラベルはデバイス上もしくは株式会社ダーツライブのソフトウェア梱包に貼付されている必要があります。ラベルが別途付属する場合は、無効とみなされます。お客様が本ソフトウェアの使用許諾を受けていることを証明するため、ラベルが貼付されたデバイスもしくは梱包材を保管してください。正規のマイクロソフトソフトウェアを識別する方法については、<http://www.howtotell.com> をご参照ください。

7. 第三者への譲渡。

お客様は、本ソフトウェアを、本デバイス、Certificate of Authenticityラベル、および本契約書と一緒にのみ、第三者に直接譲渡することができます。譲渡の前に、本ソフトウェアの譲受人は本ライセンス条項が、譲渡および本ソフトウェアの使用に適用されることに同意しなければなりません。お客様は、バックアップ用の複製を含む本ソフトウェアの複製を一切保持することができません。

8. 非フォールトトレラント。

本ソフトウェアは、フォールトトレラントではありません。株式会社ダーツライブは、本ソフトウェアを本デバイスにインストールし、本デバイスでの本ソフトウェアの実行に責任を負います。

9. 使用の制限。

マイクロソフトソフトウェアは不具合に対して自動的に対応できる機能または性能を持たないシステムを対象にしています。お客様は、万一誤作動した場合に人身傷害もしくは死亡につながる可能性のあるデバイスまたはシステムでマイクロソフトソフトウェアを使用することはできません。使用の制限には、原子力施設の操業、航空機の航行、通信システム、および航空管制が含まれます。

10. 本ソフトウェアの保証なし。

本ソフトウェアは、何ら保証のない現状有姿のまま瑕疵を問わない条件で提供されます。本ソフトウェアの使用から生じるリスクは、お客様が負うものとします。他の明示的な保証または条件は規定いたしません。本デバイスもしくは本ソフトウェアに関する保証は、マイクロソフトまたはその子会社が負うことはなく拘束されるものではありません。法律上許容される最大限において、商品性、特定目的に対する適合性、非侵害性に関する黙示の保証について株式会社ダーツライブおよびマイクロソフトは一切責任を負いません。

11. 責任の制限。

マイクロソフトおよびその子会社の責任は、250米ドル（US\$250.00）を上限とする直接損害に限定されます。その他の損害（派生的損害、逸失利益、特別損害、間接損害、または付随的損害を含みますがこれらに限定されません）に関しては、一切責任を負いません。

この制限は、以下に適用されるものとします。

- ・ 本ソフトウェア、サービス、第三者のインターネットのサイト上のコンテンツ（コードを含みます）または第三者のプログラムに関連した事項
 - ・ 契約違反、保証違反、無過失責任、または該当法で許可されている範囲の過失に関する主張
- マイクロソフトがこのような損害の可能性について知らされていた場合も制限が適用されるものとします。上記の制限は、一部の国では付随的、派生的、およびその他の損害の免責、または責任の制限が認められないため、適用されない場合があります。

12. 輸出規制。

本ソフトウェアは米国および日本国の輸出に関する規制の対象となります。お客様は、本ソフトウェアに適用されるすべての国内法および国際法を遵守することに同意されたものとします。これらの法律には、輸出対象国、エンドユーザーおよびエンドユーザーによる使用に関する制限が含まれます。

詳細については、www.microsoft.com/japan/exportingをご参照ください。

ご使用の前に ー必ずお読みくださいー

安全のために

本書は、本製品の使用者、運営管理者および運営担当者を対象とし、本製品を安全にお使いいただくために守っていただく事項を記載しています。警告表示の意味や注意事項をよく読んで理解するようにしてください。また、読み終わった後も、本製品のそばなどに保管していつでも見られるようにしてください。

本書では、特に注意を要する説明を次のように危険度の程度により、「危険」「警告」「注意」などの用語を使用して整理し、二重枠線で囲んで掲載しています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

-  **危険** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
-  **警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

本製品には、安全に使用していただくために次のような絵表示、ピクトグラフを使用しています。



“取扱注意”を示しています。人体および機器を保護するために、説明書を参照する必要がある場所に付いています。



“保護接地端子”（アース端子）を示しています。機器を操作する前に、必ずアースを接続してください。

- 本書の指示通りに作業してください。
本書では事故防止を考慮して作業を説明しています。本書の説明通りに作業しないと事故の原因となります。また、特に専門知識を持つ技術者でないと危険である作業の場合は、本書は技術者が行うように指示しております。
- 必ず電源を切ってから、作業を行ってください。
本製品内部に触れる作業の前に必ず電源を切り、電源回路により電源接続を外してください。電源が入った状態で作業を行う場合は、本書は必ずその旨を述べております。
- 必ずアースの接地を行ってください。
本製品はアース端子を備えています。設置の際、確実に接地接続されているアースと接続してください。適切に接地されていないと、感電の原因となります。また、制御装置の修理などを行った後は、アース線が制御装置に確実に接続されていることを確認してください。
- 必ず漏電遮断器を備えた電源を使用してください。
漏電遮断器のない電源を使用すると、漏電発生時に出火の恐れがあります。
- 指定された定格のヒューズを使用してください。（ヒューズ使用機種のみ）
指定の定格以外のヒューズを使用すると、火災、感電の原因となります。

- 当社の指定していない仕様変更は行わないでください。
本製品の部品には安全のための警告ラベルや人身保護用カバーなどがあります。部品を取り外したり、回路を変更したりして本製品を運営するのは、火災、感電の原因となり危険です。
ドアやフタ、保護用部品を破損、紛失したときは、運営を中止して、製品購入先または本書記載の「お問合せ先」までご連絡ください。
当社仕様でない状況で事故が発生した場合、当社は第三者への賠償責任も含め一切の責任を負いません。
- 電気仕様を必ず確認してください。
本製品が設置場所の電源、電圧、周波数に合致しているか必ず確認してください。
製品には電気仕様を記した銘板を貼付してあります。
異なる電源仕様で使用すると、火災、感電の原因となります。
- 警告ラベルが十分読める程度の適切な照明のある場所に設置、運営してください。
お客様の安全のために当社製品には事故の可能性のある箇所には、ラベル貼付や印刷により危険を警告しています。お客様が警告を読める十分な照明がある場所で本製品を運営してください。また、ラベルが剥がれたときは直ちに貼り直してください。製品購入先または本書記載の「お問合せ先」にご注文ください。
- モニターは慎重に取り扱ってください。(モニター搭載機種のみ)
モニターには高電圧部があります。電源を切った後でも、高電圧が残る部分があり、感電の恐れがあります。また、モニターの修理、交換作業は電氣的知識を持つ技術者以外の方は行わないでください。
- モニター画面は必ず適切な調整を行ってください。(モニター搭載機種のみ)
画面のチラツキ、歪みなどを放置したまま、運営しないでください。不適切な調整の画面映像是、プレイヤーや周囲の方がめまいや頭痛などの体調不良を起こす事故の原因となります。
- 本製品を移動、転売する場合には、必ず本書を添付してください。
 - ・本製品にモニターやプリンターなど市販の機器を使用している場合は、本書では本製品に関わる内容のみを説明しています。本書には記載のない機能、反応を有する市販機器がありません。市販機器の取扱説明書と合せて本書を使用してください。
 - ・記載されている内容は改良のため予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。
 - ・本書の内容は万全を期して作成しておりますが、万一ご不明な点や誤りなどお気づきのことがありましたら製品購入先または本書記載の「お問合せ先」までご連絡ください。

搬入直後の点検

通常、当社の製品は搬入直後に使用できる状態で出荷していますが、運送中に異常を生じる場合があります。電源を入れる前に以下の項目を点検して、良好な状態で搬入されたか確認してください。

- ☐ 梱包箱やキャビネットの外表面に、へこみや傷はないか？
- ☐ アジャスターやキャスターに破損はないか？
- ☐ 電源電圧、周波数は設置場所の電源仕様と合致しているか？
- ☐ 全ての配線のコネクタが正しくしっかり接続しているか？
(コネクタは正しい方向でないとロックされません。無理に押し込まないでください。)
- ☐ 電源ケーブルに切れ目やへこみはないか？
- ☐ 付属部品は全て揃っているか？
- ☐ 付属品のキーで、各種ドアは開くか？各種ドアはしっかり閉じるか？

目次

保証について

マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項

ご使用の前に —必ずお読みください—

目次	i
マニュアルの紹介	iii
1 取扱上の注意	1
2 設置場所の注意	3
3 運営時の注意	5
3-1 運営上の注意	5
3-2 営業中の注意（お客様への注意）	6
4 各部の名称	7
5 付属部品	8
6 設置・組立方法	10
6-1 ステップの取付	13
6-2 メインキャビネットの取付	15
6-3 LCD ユニットの取付	16
6-4 PC の取付	18
6-5 ワイヤー、ケーブルの接続	19
6-6 設置場所への固定	22
6-7 電源、アースの接続	23
6-8 組立確認、起動準備	25
6-8-1 サウンドボリューム調整	26
6-8-2 LED 輝度調整	27
6-9 スローラインステッカーの貼付	28
7 移動時の注意	29
8 各機構部のメンテナンス	30
8-1 盤面（ターゲット）	31
8-1-1 セグメントの交換	31
8-1-2 セグメントに詰まったチップの除去	34
8-1-3 盤面の取り付け	35
8-2 カードリーダー	37
8-2-1 カードリーダーの取り外し方	37
8-2-2 カードリーダー内の異物除去	40

8-3 コインセレクター	41
8-4 カメラの位置調整	43
9 定期点検	44
10 トラブルシューティング	46
11 デザイン部材	47
12 部品リスト	48
13 ワイヤカラー対応表	67
14 総合配線図	68
お問合せ先	

マニュアルの紹介

本書は本製品

ダーツライブツア
DARTSLIVE2

に関する、電子アッセンブリー、エレクトロ・メカニズム、保守管理、予備部品などオペレーション全般に至る総ての情報を示し、詳しく解説したものです。なお本書では「EX（イーエックス）タイプ」で説明しておりますので、写真・イラストの形状等が本書と異なる場合がありますがご了承ください。

読者には、本製品の所有者、管理者、運営者を対象としています。本書を熟読し、十分な理解を得た上でご使用ください。万一、正常な機能が得られない場合、技術者以外の方は内部システムに絶対に手を触れず、本書記載の「お問合せ先」までご連絡ください。

機械の修理、部品（消耗品）の購入依頼の際にも、巻末の「お問合せ先」までご連絡ください。またこの取扱説明書を紛失した場合も、ご注文いただければ入手できます。

なお、本書では人身事故や物的賠償事故には及ばないが、重要な情報は下の「重要」の用語、アイコン（記号）を使用して太い枠線で囲んで掲載しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。

仕 様

所要面積：650mm（幅）× 574mm（奥行き）
高さ：2,395mm
質量：115kg
消費電力：130 W（AC100V 50/60Hz）
最大電流：1.3 A（AC100V 50/60Hz）
モニター：24 型ワイド液晶モニター

店舗メンテナンスマン、技術者（サービスマン）の定義

警告

本書記載の作業説明のなかで「店舗メンテナンスマン」、「技術者」が作業するように指示がある作業や本書では説明していない作業は、知識や技術がない方は行わないでください。感電など重大事故の原因となります。

部品交換、保守点検、異常時の対処は、店舗メンテナンスマンまたは技術者（サービスマン）が行ってください。本書では特に危険な作業は専門的な知識を有する技術者が行うように指示しています。

本書は店舗メンテナンスマンと技術者を以下のように定義します。

店舗メンテナンスマン：アミューズメント機器（以下、AM 機器）や自動販売機（以下、自販機）などのメンテナンスの経験を有し、本製品の所有者および運営者の管理のもとに、AM 施設内または店舗内で、日常的に機器の組立設置、保守点検、ユニットや消耗部品の交換などを通じて機器の保守管理に携わる人。

店舗メンテナンスマンの行動内容：AM 機器や自販機などの組立設置、保守点検、ユニットや消耗部品の交換。

技術者：AM 機器製造メーカーで機器の設計・製造・検査・メンテナンスサービスに携わる人。工業高等学校卒業と同等以上の電気・電子・機械工学に関する専門的知識を有し、日常的に AM 機器の保守管理や修理に携わる人。

技術者の行動内容：AM 機器や自販機などの組立設置、電気・電子・機械部品の修理および調整。

1 取扱上の注意

本製品の設置や点検の際、取り扱いには下記の点に充分注意して、安全にゲームが楽しめるようにご配慮ください。下記の点及び本書記載の注意事項に反する不適切な取り扱いは人身事故、機械破損の原因となります。

警告

- 作業は、必ず電源スイッチを切ってから行ってください。感電や短絡事故の原因となります。電源を入れた状態で作業を行う場合は、本書は必ずその旨を述べております。
- 電源プラグは急に抜き差ししないでください。感電や故障の原因となります。
- 濡れた手でプラグの抜き差ししないでください。感電事故の原因となります。
- 電源コードやアース線は通路上などに露出しないでください。露出していると傷ついて感電や短絡事故の原因となります。
- 電源コードの上には物を置いたり、傷を付けたりしないでください。火災や感電の原因となります。
- 設置時、または設置後、電源コードを不必要に引っ張らないでください。コードが傷つくと、火災や感電の原因となります。
- 電源コードが傷ついた場合は、購入先または本書記載の事務所に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災、感電、漏電の原因となります。
- アースの接地は必ず行ってください。適切に接地していないと感電の原因となります。
- IC ボード、その他のコネクタの接続は完全に行ってください。差し込みが不十分だと感電の原因となります。
- 当社が指定していない仕様変更（装置の追加・改造）は行わないでください。
 - 火災や感電の原因となります。また、製品の使用中に使用者や周囲の方が体調不良を起こしたり、傷害事故の原因となる場合があります。
 - 当社仕様でない状況で事故が発生した場合、当社は第三者への賠償責任も含め一切の責任を負いません。

STOP**重要**

- IC ボードの回路検査は、ロジックテスターの使用に限られます。普通のテスターは使用できませんのでご注意ください。
- 人体の静電気により IC ボード上の電子部品が破損する恐れがあります。IC ボードを取り扱う作業前に、必ず接地された金属面に触れるなどの処置を行い身体の静電気を放電してください。
- 本製品の使用部品の中には、本製品専用に設計、製造されている部品ではない部品があります。これらの部品が部品メーカーの都合により、製造中止や仕様変更になったときには、本製品の保証期間中か同期間経過後かを問わず、修理や交換依頼に対応できない場合が発生することをご理解願います。

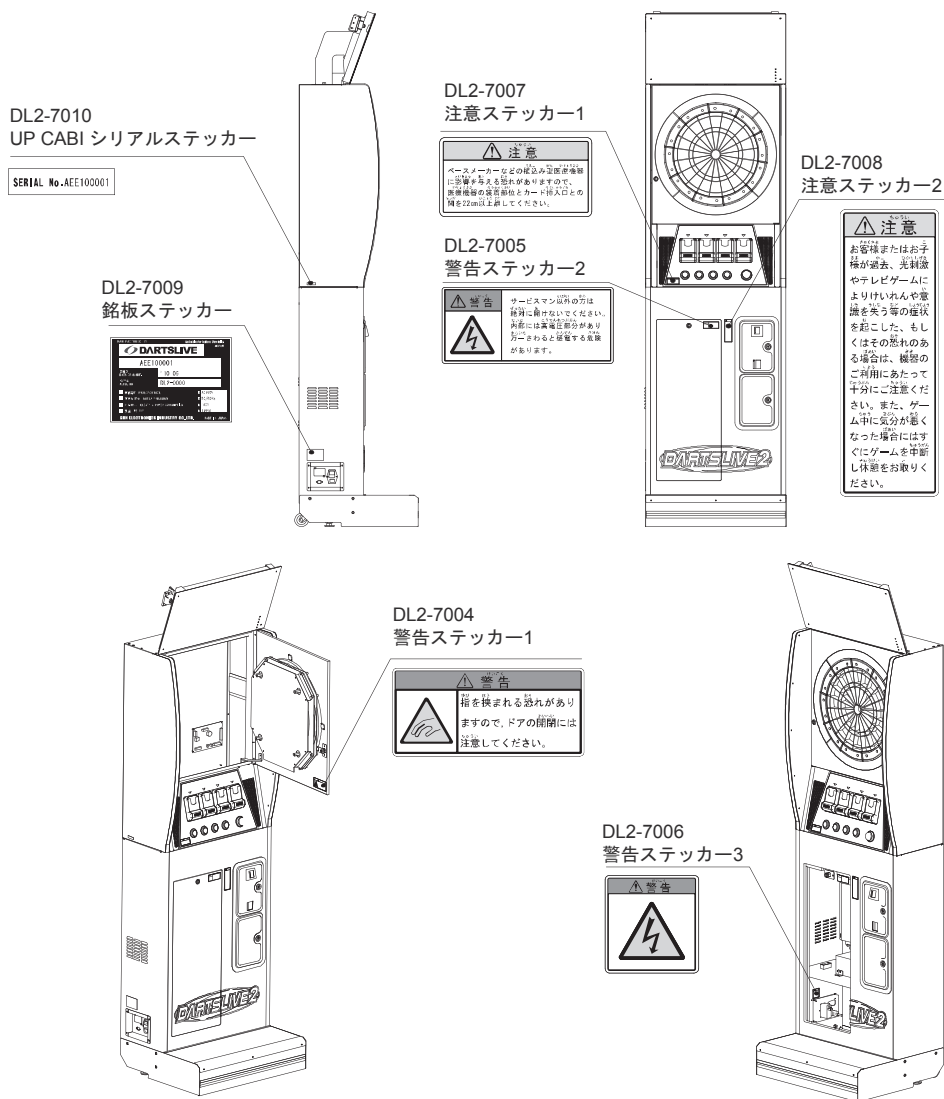
ステッカー表示について

当社製品には、製品製造番号（シリアルナンバー）、電気仕様を明記したステッカーを貼付しております。修理依頼などのお問い合わせのときは、ステッカー表示の製造番号と機種名を確認の上、連絡先にご連絡ください。

製造番号は製品の戸籍を示します。同じ機種でも生産時期が異なると、使用部品が異なる場合があります。また、本書発行後に改良し変更している場合もあります。そのような様々な場合に即応するために、ご連絡のときには製造番号をお知らせ願います。

警告表示について

当社製品は危険が想定される箇所にはステッカーやラベルの貼付、取付もしくは印刷などで危険性の警告表示を行っています。これはお客様の事故防止のため、また、メンテナンス作業に関わる危険を避けるための警告表示です。キャビネット内には高電圧部など触れるだけで事故が発生する箇所があります。サービス作業を行うときは警告表示に注意してください。特に本書に掲載していない修理や交換作業は電氣的知識を持つ技術者が行ってください。警告に反する行為を行うお客様には事故防止のために行為を停止するように注意してください。



2 設置場所の注意

警告

- 本製品は、屋内用のゲームマシンです。屋外へは設置しないでください。また、屋内でも次のようなところには設置しないでください。火災・感電・けが・故障の原因となります。
 - 雨漏り、漏水するところ、あるいは室内プール、シャワーの周辺など湿度の高いところ
 - 直射日光の当たるところや、暖房器具の近くなど、温度の高いところ
 - 可燃ガスが充満するところや、引火性、揮発性の強い薬品または危険物の周辺
 - ほこりの多いところ
 - 傾斜面
 - 振動のはげしいところ
 - 非常口、消火器など防災設備の周辺
 - 使用適用温度（周辺温度）5℃～ 30℃の範囲を超えるところ
- 製品背面側を壁面などに向けて設置してください。また、人が周囲を通過する場所などには絶対に設置しないでください。プレイヤーが投げたダーツで人を傷つける事故の原因となります。

使用条件の制限

警告

- 電気仕様を必ず確認してください。
本製品が設置場所の電源・電圧・周波数に合致しているか必ず確認してください。製品には電気仕様を記した銘板を貼付してあります。
異なる電気仕様で使用すると、火災・感電の原因となります。
- 設置場所内の設備として本製品用のブレーカーとアース機構が必要です。単独で使しないと、火災・感電の原因となります。
- 電源用屋内配線は AC 単相 100V で 7 アンペア以上で対応してください。異なる電気仕様で使用すると、火災・感電の原因となります。
- 必ず漏電遮断機を備えた電源を単独で使用してください。漏電遮断機のない電源を使用すると、漏電発生時に火災の恐れがあります。
- タコ足配線はしないでください。過負荷による発熱・火災の原因となります。
- 延長コードを使用の場合は、定格 7 アンペア以上のコードを使用してください。指定の定格以下のコードを使用すると、火災・感電の原因となります。

この機械の最大電流は

最大：1.3A（AC100V）

運営面積について

⚠ 警告

- 安全な運営のために、本製品を運営・営業するには、最低幅 0.7m、奥行き 4m の面積を確保してください。
- 本書指定の通風スペースを必ず設けてください。また換気口は塞がないでください。発熱、出火事故の原因となります。
- 本書指定より狭い面積で運営して事故が発生した場合、当社は第三者への賠償責任も含め一切の責任を負いません。

STOP

重要

本製品を搬入するには、戸口の寸法が最低幅 0.4 m、高さ 1.2 m が必要です。



本製品と他のダーツマシンを並べて運営する場合は、キャビネット間の間隔を 10cm 以上設けてください。盤面ドアを開いてメンテナンスを行います。間隔が狭いと、メンテナンス作業中の事故の原因となります。

3 運営時の注意

本製品の安全な運営のために、以下の注意を順守してください。

3-1 運営上の注意

警告

事故防止のために営業を開始する前に以下の点を確認してください。

- プレイヤーや他のお客様がめまいや頭痛などの体調不良を起こす事故を防ぐために警告表示を十分に読むことができる照明下にて本製品を運営してください。不十分な照明は、体調不良のほかに、お客様間の接触、衝突事故や思わぬトラブルの原因にもなります。
- モニターは必ず適切な調整を行ってください。画面のチラツキ、歪みなどを放置したまま、運営しないでください。不適切な調整の画面映像は、プレイヤーや他のお客様がめまいや頭痛などの体調不良を起こす事故の原因となります。
- プレイヤーの気分が悪くなった万一の時に備えて、休憩できる設備を設けてください。
- アジャスターが全て着地しているか確認してください。着地していないと、キャビネットが移動して事故の原因となります。
- 本製品の上に重量物を置かないでください。落下事故や部品破損の原因となります。
- 本製品の上に登らないでください。落下、転倒事故の原因となります。高所部分を見るときは、踏み台を用意してください。
- ドア、カバー部品に破損、脱落はないか確認してください。感電事故の原因となります。
- 本製品の上、LCDユニットの上や周辺に以下のようなものを置かないでください。感電、短絡事故や部品破損の原因となります。
花瓶、植木鉢、コップ、水槽、化粧品、薬品や水などが入った容器
- 本製品は日本国内でのみご使用ください。海外で使用すると、事故や破損の原因となります。

注意

- 毎日の清掃時に、プレイヤーが手に触れるフェイスドア（ダーツ盤）やカードリーダーなどの表面に傷や割れなどはないか、固定ネジの緩みはないか必ず点検してください。傷や割れ、ネジの緩みがあるままプレイすると、プレイヤーが負傷する原因となります。
- 事故防止のために、設置場所の煩雑性を考慮して十分なスペースを確保してください。スペースが狭いと、お客様が他の人と接触、衝突して事故やトラブルの原因となります。
- カードリーダーに異物が入っていないか、必ず点検してください。カードのリードエラーやライトエラー、部品破損の原因となります。

3-2 営業中の注意（お客様への注意）

事故や無用なトラブルを防ぐため、常日頃からお客様、プレイヤーの挙動に注意するように心掛けてください。

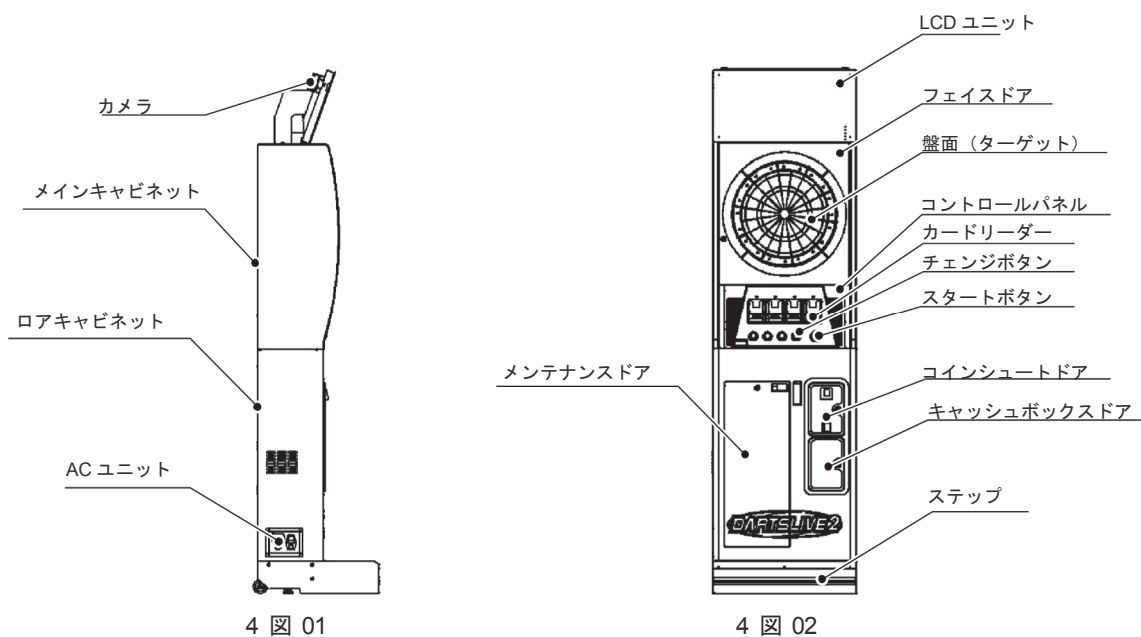
警告

- 下記該当者はプレイさせないでください。事故や怪我の原因となります。
 - 歩行に介助が必要である方
 - 高血圧、心臓疾患のある方
 - 過去にテレビゲームなどで一時的に筋肉の痙攣や意識喪失を経験した方
 - 首や脊椎に疾患のある方
 - 泥酔者
 - 機械の警告表示に反する行為をする方
- 光刺激などが原因の体調不良を体験していない方でも、プレイ時の体調によりめまいや頭痛などが起きる場合があります。特に未発達である幼少児はプレイによって体調不良を起こす可能性が高いので、幼少児のプレイには必ず保護者が監視するように指示してください。
- 気分がわるくなった方には医師の診察を受けるように勧めてください。
- 本製品の上に重量物や飲み物を置かないように注意してください。落下物による事故やこぼれた飲み物により感電事故の原因となります。
- 本製品の開口部やドアの隙間にむやみに手や指、異物を入れさせないでください。感電、短絡事故の原因となります。
- 本製品に寄りかかる、登るなどの行為は直ちに止めてください。転倒、落下事故の原因となります。
- 電源コードをむやみに抜かせないでください。感電、短絡事故の原因となります。

注意

- 本製品を叩く、蹴るなどの乱暴な行為は直ちに止めてください。部品破損や転倒の原因となり、破片や転倒などによる傷害事故の恐れがあります。
- カードは表面側が見えるように、矢印方向に挿入してください。誤った向きに挿入すると、通信エラーとなる場合があります。その際は、正しい向きに入れ直してください。

4 各部の名称



4 表 01 搬入時の主要ユニットの寸法と質量

項目	幅×奥行き×高さ (mm)	質量 (kg)
LCD ユニット	650 × 277 × 340	9
メインキャビネット	650 × 370 × 947	38
ロアキャビネット	650 × 300 × 1,114	57
ステップ	650 × 553 × 148	11
完成時	650 × 574 × 2,395	115

5 付属部品

搬入時に下表の部品があることを確認してください。「用途など」の欄に”スペア”とある部品は消耗品ですが、スペア用として付属したものです。本表以外の消耗品は巻頭の「保証について」を参照してください。

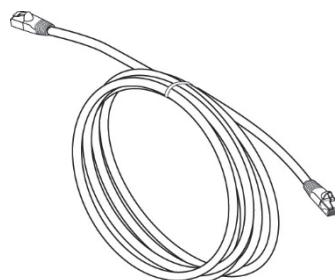
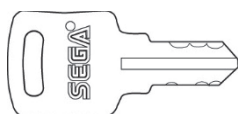
5 表 01 付属部品表

部品名	取扱説明書
部品番号（数量）	DL2-7101（1）
用途など	本書
説明図	
部品番号に記載がない場合は番号未登録もしくは登録できない部品です。購入を希望されても販売できないことがありますので、大切に保管してください。	

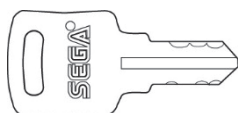
サービスマニュアル
DL2-7102（1）

LAN ケーブル 10m
LD-CTT/BU10/RS（1）

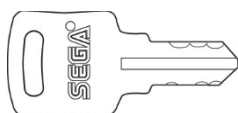
メンテナンスキー
220-5793-2-A001（2）



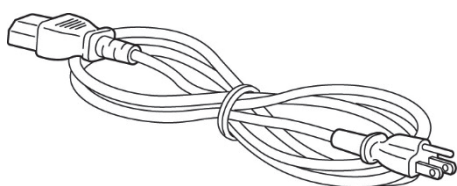
コインシュートキー
220-5793-2-A002（1）



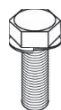
キャッシュボックスキー（2）
工場出荷時は、コインシュートボックス内にあります。



電源コード
ACJ-3PS-02（1）



六角ボルト M8 X 16 (14)
 ステップ組立用
 LCD ユニット組立用
 ロアL ブラケット組立用



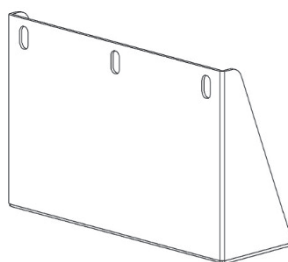
ネジ M4 X 8 (2)
 LCD ケーブルカバー組立用



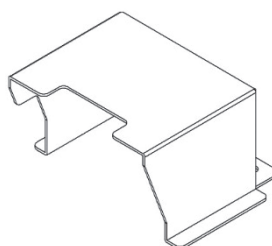
アイボルト
 B-130-8 (4)



ロアL ブラケット
 DL2-0001 (1)



LCD ケーブルカバー
 DL2-0002 (1)



スローラインステッカー
 DL2-7011 (1)



6 設置・組立方法

警告

- 本書に示す手順にて組み立て作業を進めてください。本書の指示に従わない場合、感電事故を生ずる危険性があります。
- 本書に示す通りに組み立てを行ってください。本製品は複雑な機械です。組み立てを誤ると感電事故や機械の破損の原因になったり、性能通りに機能しない場合があります。
- 組み立ての際には、必ず複数の人数を揃えて作業を行ってください。組み立て作業のなかには1人だけで作業した場合、人身事故や部品破損を招く作業があります。
- 本書が指定する作業順序を厳守してください。複数の作業者が同時に作業を進める場合は、特に注意してください。順番を誤ると、事故の原因となります。また、組み立てできない場合があります。
- コネクターは確実に接続してください。不完全な接続は感電事故の原因となります。
- この作業は店舗メンテナンスマンかサービスマンが行ってください。技術を持たない方が作業すると、感電など重大事故の原因となります。また、本書の説明通りに作業できないと、運営中にプレイヤーが感電するなどの重大事故の原因となります。技術を持たない方しかいない場合は、安全のために製品購入先か本書記載の事務所まで作業を依頼してください。
- 配線を傷つけないように注意してください。配線を傷つけると、感電、短絡事故の原因となります。
- 電源ケーブル、アース線を通路上に露出しないでください。露出していると傷ついて感電や短絡事故の原因となります。床面上に配線を施す箇所には配線保護カバーを用意してください。(配線径：電源ケーブル約φ10)
- コネクターの抜き差しは、必ずコネクター本体部分を持って作業してください。コネクター本体以外の部分を持って作業すると、ワイヤーとコネクター端子金具の接続部を傷つけ、短絡、火災事故の原因となります。また、接続不良の原因となります。
- 踏み台を使用する作業中は、十分に注意してください。転落、落下すると、重傷事故の原因となります。また、天井が低い場所では、頭部打撲事故の原因となります。
- キャビネットを互いに合せるときは、頭、手や指などを挟まないように十分に注意してください。複数の作業者が同時に作業するため、注意を怠ると、骨折、切断事故の原因となります。周囲をよく確認して作業を進めてください。
- キャビネット内の配線接続作業では、屋内照明が届かない場合があります。懐中電灯など補助照明装置を用意してください。不用意に配線接続を行うと、短絡、出火事故の原因となります。
- 複数の作業者が同時に作業を進める場合は、周囲を注意してください。別の作業者を傷つける恐れがあります。
- 使用するファスナー類（ネジやナットなど）を紛失したときは、必ず本書指定の寸法のファスナーを使用してください。指定以外のファスナーを使用すると、二次的な事故の原因となる部品脱落や破損などの恐れがあります。
- 製品背面側を壁面などに向けて設置してください。また、人が周囲を通過する場所などには絶対に設置しないでください。プレイヤーが投げたダーツで人を傷つける事故の原因となります。

⚠ 警告

- ロアキャビネットにステップを取り付けてない状態で、メインキャビネットのフェイスドア（ダーツ盤）を開かないでください。キャビネットが転倒する重大事故の原因となります。

⚠ 注意

- 作業を安全、確実に行うために、確実に安定する踏み台を用意してください。不安定な踏み台は、転倒、落下事故の恐れがあります。
- 部品をしっかり支持、固定して、ネジやボルトで固定してください。または、部品を支持する作業者と固定する作業者2人以上で作業してください。不用意な支持で作業すると、部品が落下して事故の原因となります。
- ドアの開閉時に手や指を挟まないように注意してください。
- 安全に作業するために作業に適した服装で作業してください。事故やケガを防ぐために、手袋、安全靴を使用してください。
- 床面上に配線保護カバーを設置する場合は、通行者がつまづかない形状の部材をご使用ください。つまづく恐れがある部材を使用すると、転倒事故の原因となります。
- プラスチック製部品の取り扱いには注意してください。ネジやナットを締め付けすぎないように注意してください。無理な荷重や衝撃を加えると破損して、破片やヒビや欠けによる負傷事故の原因となります。
- ネジやボルトでの固定では、緩みなくしっかりと固定してください。固定が不完全な場合、キャビネットが分解し、事故やケガの原因となります。

本製品の設置組立は以下の9項目の作業順で行います。

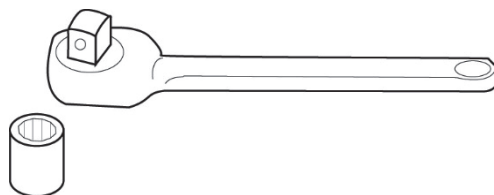
- 6-1 ステップの取付
- 6-2 メインキャビネットの取付
- 6-3 LCD ユニットの取付
- 6-4 PC の取付
- 6-5 ワイヤー、ケーブルの接続
- 6-6 設置場所への固定
- 6-7 電源、アースの接続
- 6-8 組立て確認、起動準備
- 6-9 スローラインステッカーの貼付

製品を設置組立しただけでは、ネットワークを使用したオンライン運営はできません。

事前にネットワークサービスへの申請や審査が必要です。また、ネットワークに接続して、使用できる環境にする作業も必要になります。（詳細はサービスマニュアル参照。）申請などの詳細は、製品購入先に問い合わせてください。

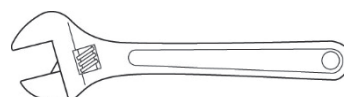
組立には、以下の工具等が必要です。

- ソケットレンチ
(M8 六角ボルト用)

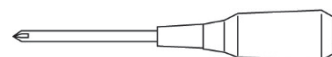


- ボックスレンチ (対辺 7mm アース固定ナット用)

- スパナまたはレンチ
(対辺 24mm アジャスター調節用)

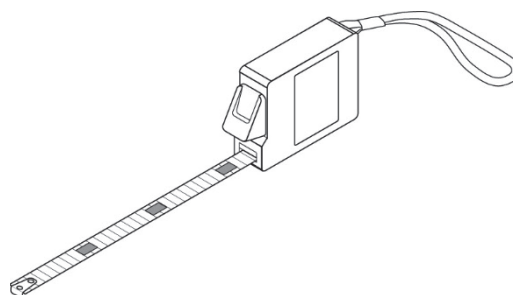


- プラスドライバー#2

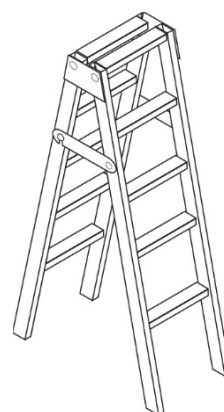


- マイナスドライバー (ステップアジャスター用)

- メジャー、物差し



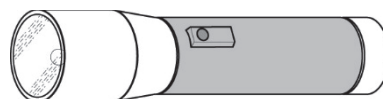
- 脚立、踏み台



- メンテナンスキー
(付属部品)

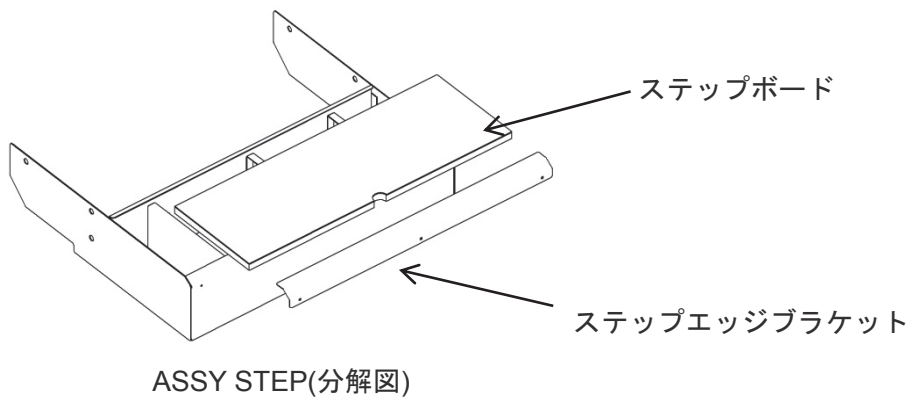


- 懐中電灯など補助照明器具



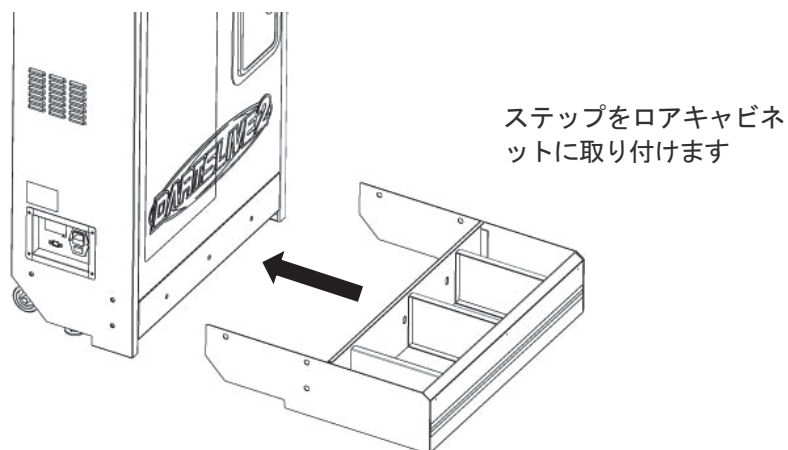
6-1 ステップの取付

- 1 ステップエッジブラケットからネジ3本を外し、ステップボードを取り外します。

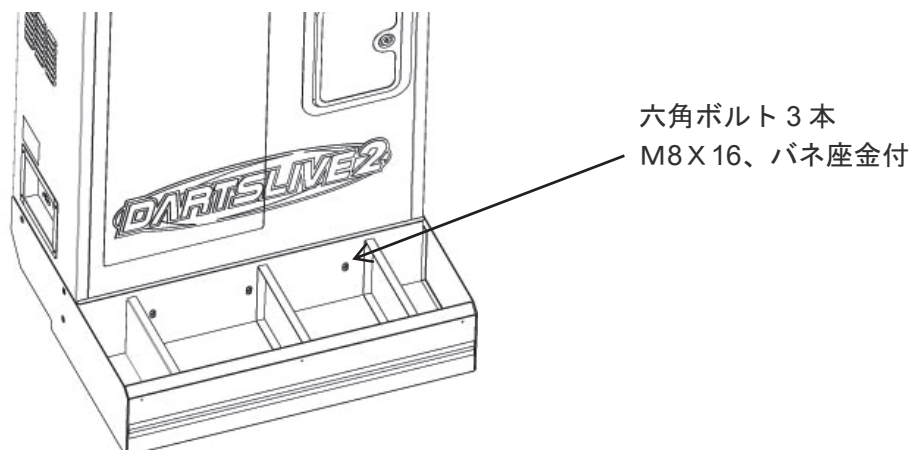


6-1 図 01

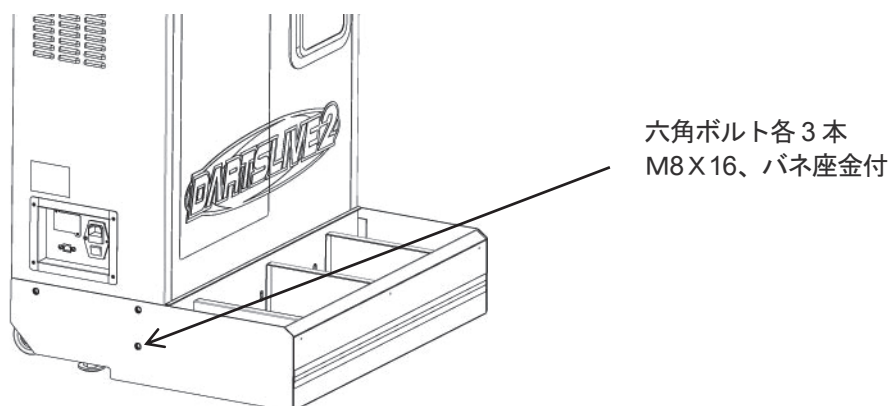
- 2 ステップを取り付け、内部のボルト前面3本、側面各3本でロアキャビネットに固定します。



6-1 図 02

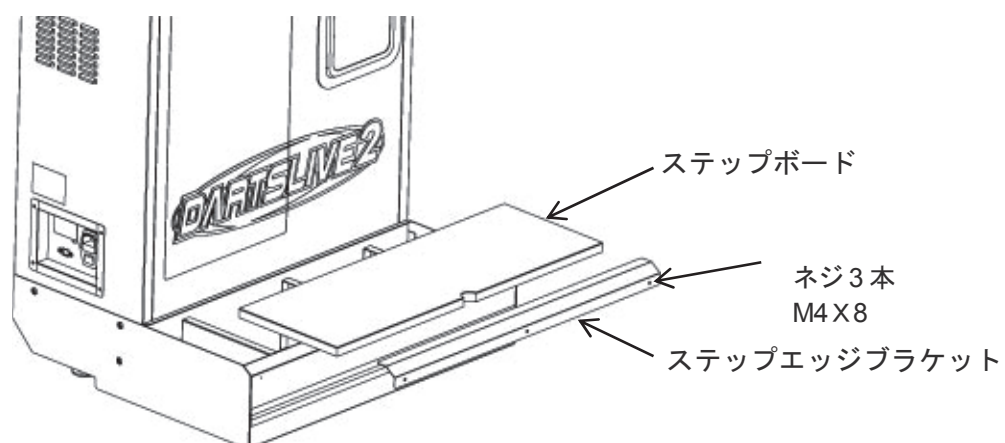


6-1 図 03



6-1 図 04

- 3 ステップボードを取り付け、ステップエッジブラケットとネジ 3 本で固定します。



6-1 図 05

6-2 メインキャビネットの取付

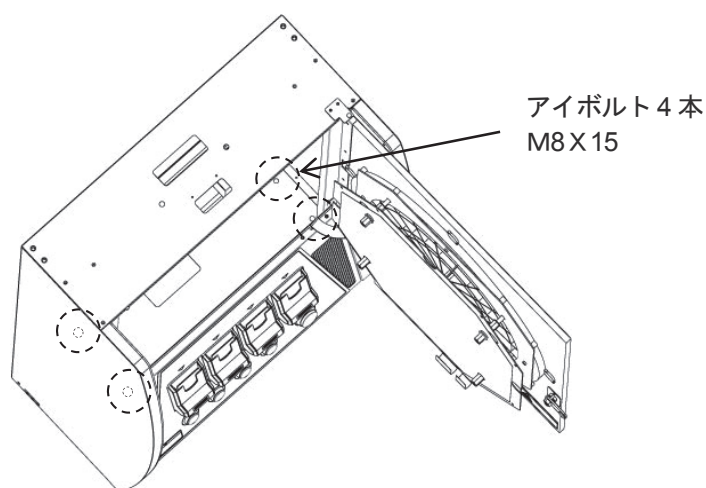
メインキャビネットは 38kg ありますので必ず 2 人以上で作業してください。
また必ずステップを取り付けてある状態で行ってください。

- 1 メインキャビネットの後面にある取っ手と前面を持ちロアキャビネットに乗せてください。
安全のため、キャビネットの固定が終了するまでキャビネットを支持しながら作業を行ってください。



6-2 図 01

- 2 メンテナンスキーで解錠してフェイスドアを開き、付属の固定用ボルト 4 本で固定します。

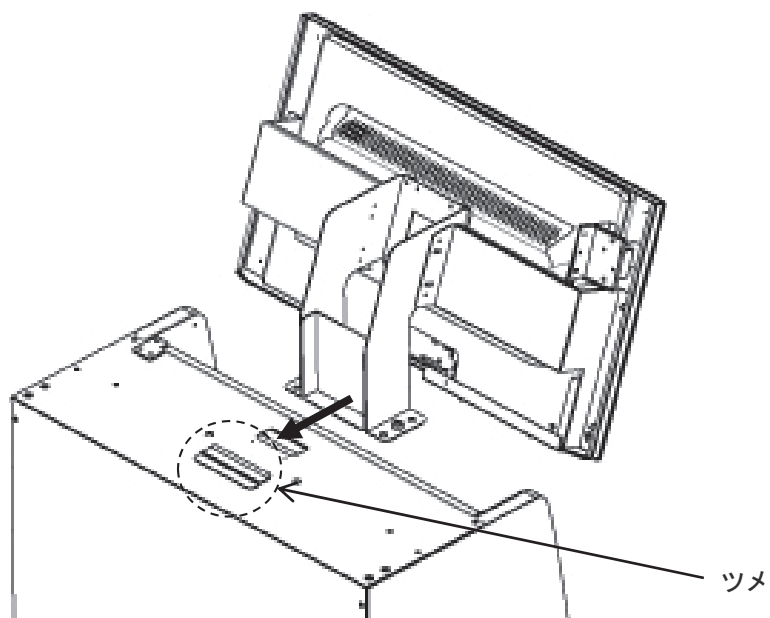


6-2 図 02

6-3 LCD ユニットの取付

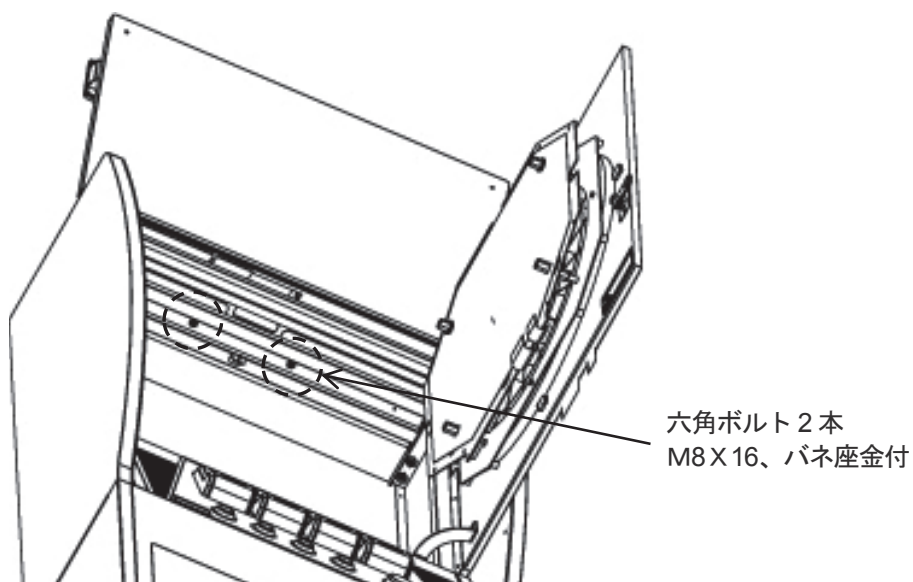
LCD ユニットは 9kg あります。踏み台などを使用し必ず二人以上で作業を行ってください。

- 1 メインキャビネットの上にあるツメにLCDユニットを前方から引っ掛けるようにして載せます。



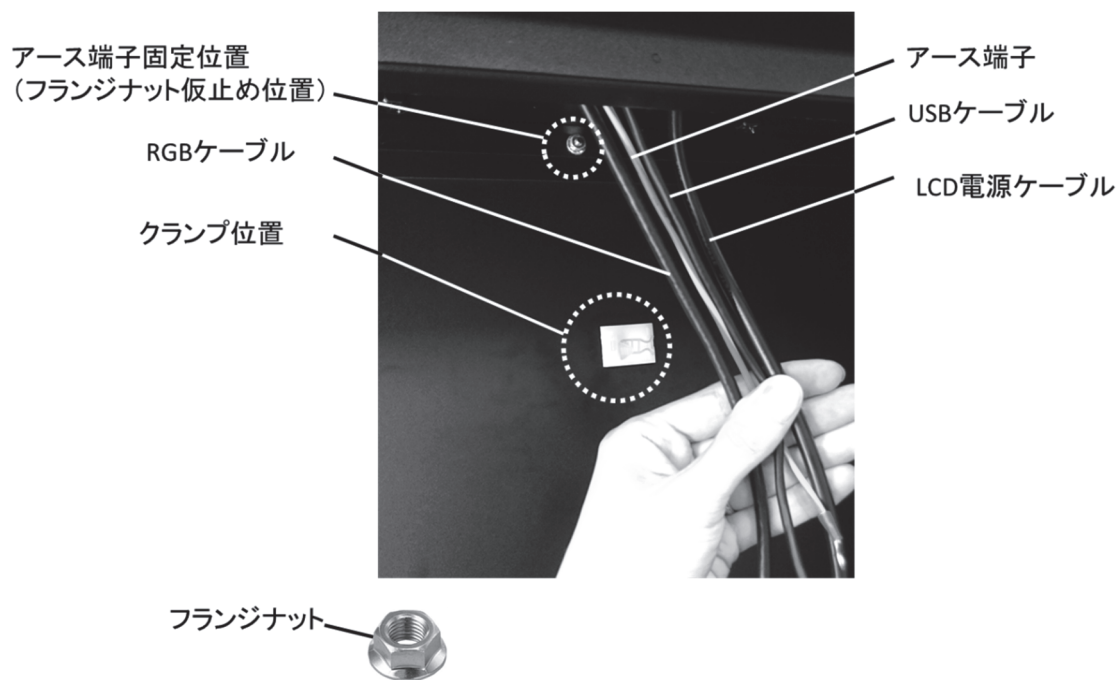
6-3 図 01

- 2 フェイスドアを開け、メインキャビネットの内部からボルト 2 本で固定します。



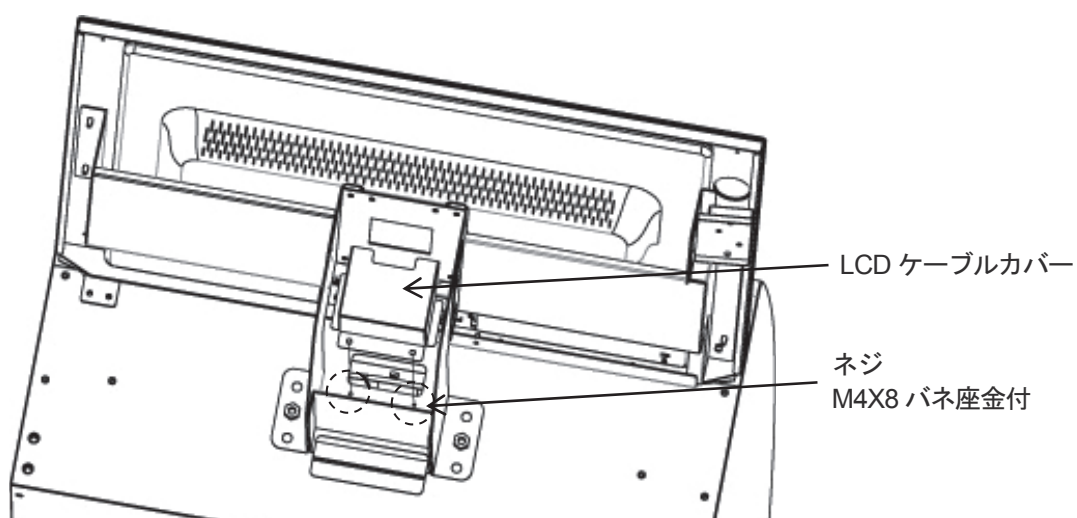
6-3 図 02

- 3 LCD ユニット側に仮止めされている USB ケーブルとアース端子を、メインキャビネット側に通します。次に、メインキャビネット側に束ねてある RGB ケーブル、LCD 電源ケーブルを LCD ユニット側へ通し、余分なケーブルをクランプします。
アース端子は、メインキャビネットに仮止めされているフランジナットでしっかり固定します。



6-3 図 03

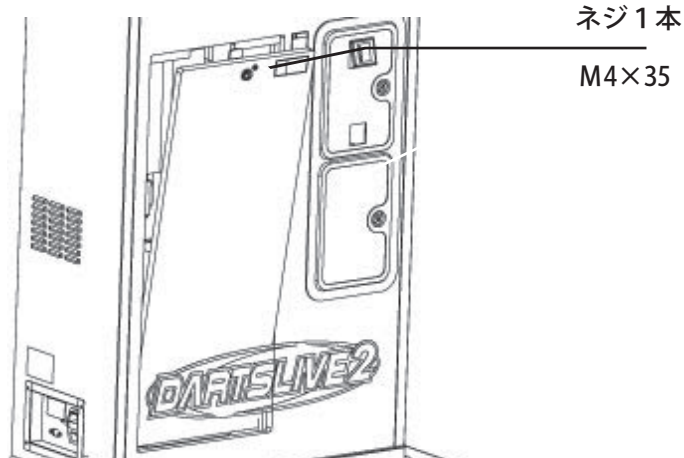
- 4 LCD ユニットに RGB ケーブル、LCD 電源ケーブルを接続し、LCD ケーブルカバーをネジ 2 本で固定します。



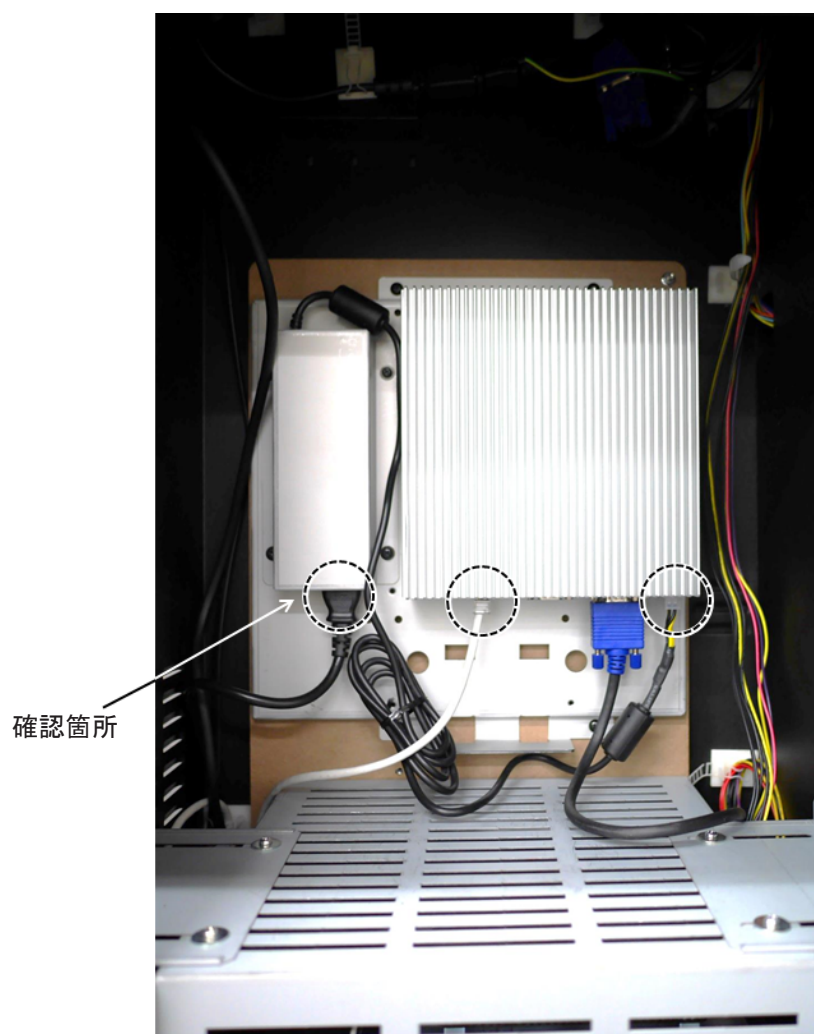
6-3 図 04

6-4 PC の取付

- 1 メンテナンスキー及びネジ1本を緩めて解錠し、メンテナンスドアを取り外します。

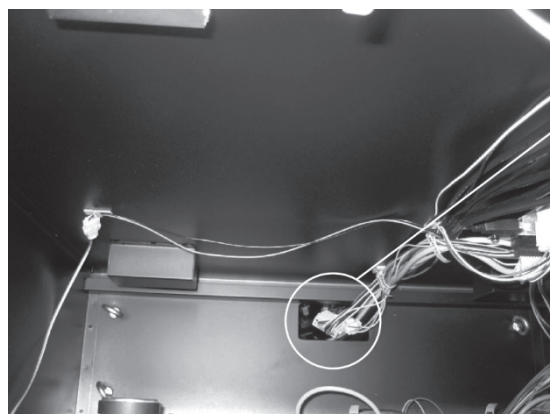


- 2 ロアキャビネットの内部にPCが取り付けられていますので、輸送の振動などにより、緩み等が発生していないか確認してください。特に破線で囲んだ部分をご確認下さい。



6-5 ワイヤー、ケーブルの接続

- 1 メインキャビネット内に束ねてあるケーブル類を、ケーブル穴を用いてロアキャビネット内に引き込みます。

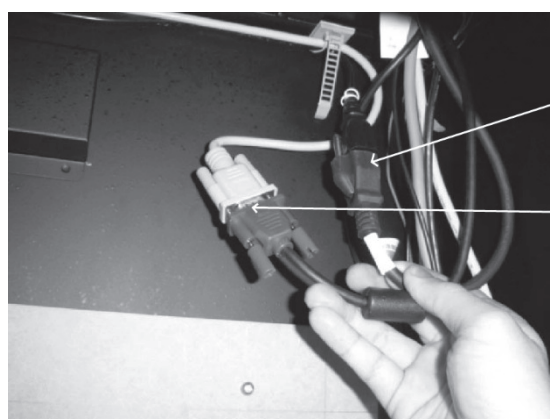


ケーブル穴

ケーブルをロアキャビネット内に降してください。

6-5 図 03

- 2 ロアキャビネット上部にある RGB 中継コネクタ、AC ソケットにメインキャビネットから下ろしてきた RGB ケーブル、AC プラグを接続します。

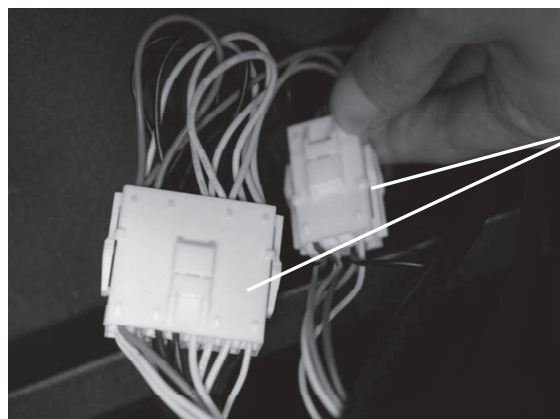


AC プラグ

RGB ケーブル

6-5 図 04

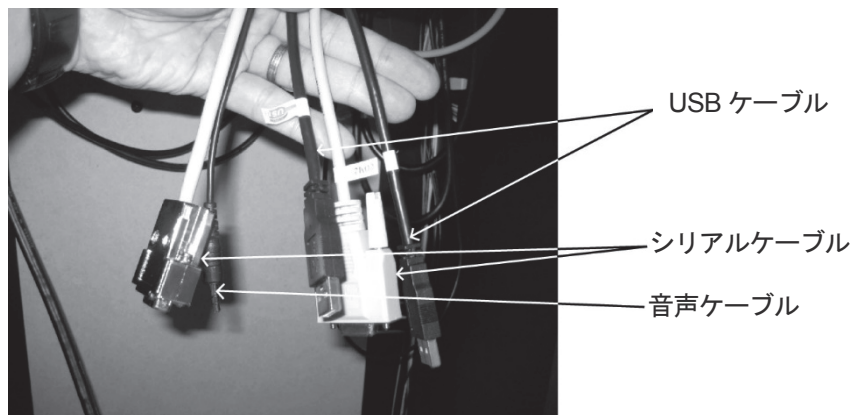
- 3 ロアキャビネット上部にあるコネクタ 2 個にメインキャビネットから下ろしてきたケーブル 2 本を接続します。



コネクタ 2 ヶ所

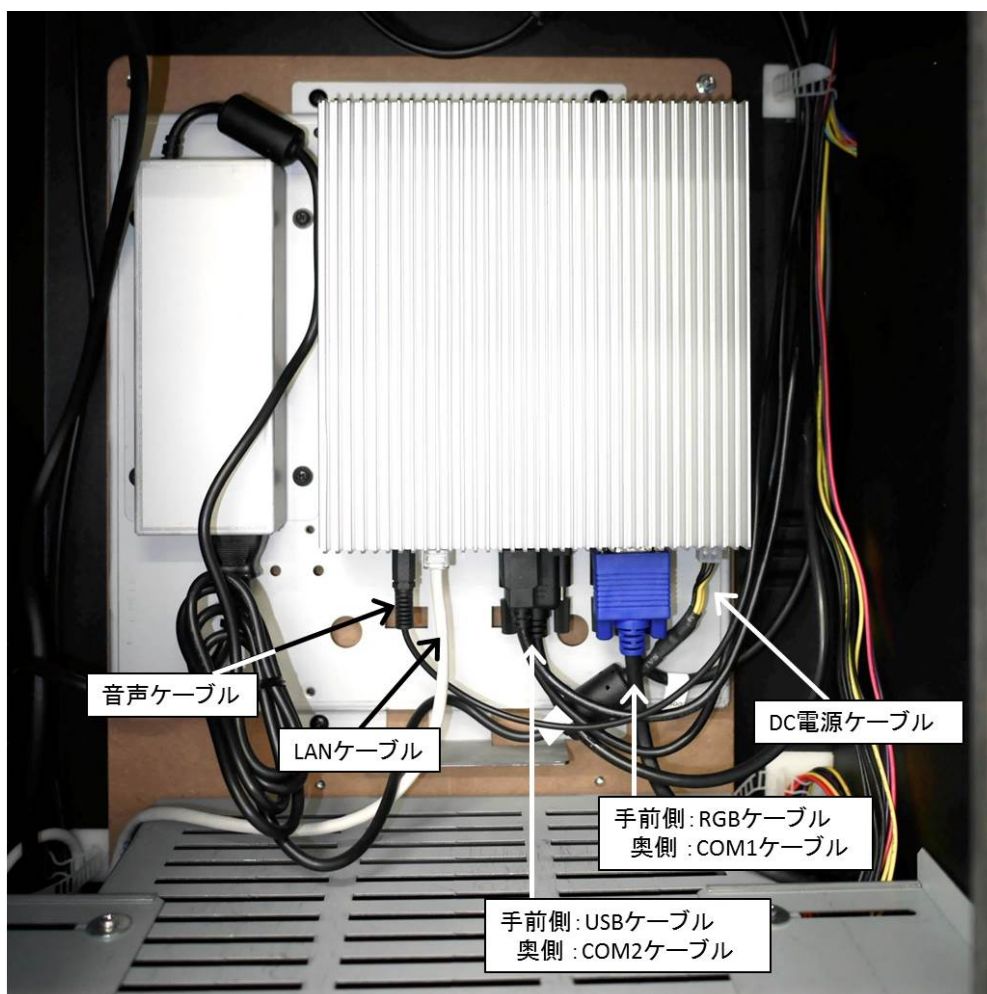
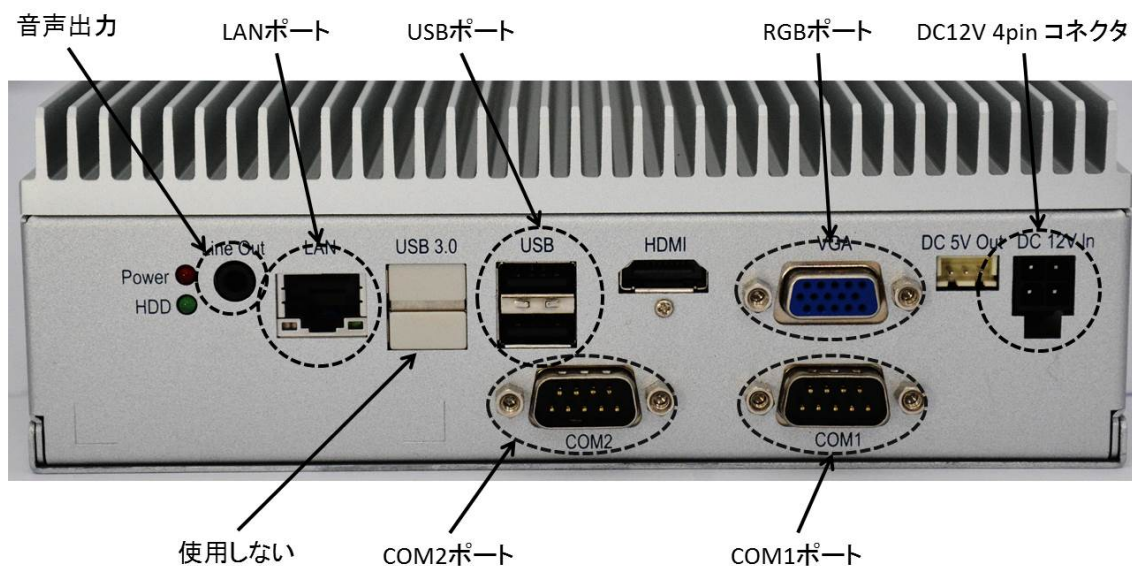
6-5 図 05

4 メインキャビネット上部からおろしてきたケーブルを PC 側に配線します。



6-5 図 06

- 5 PCの各ポート・コネクタにケーブルを接続します。
 USBケーブルは必ずUSBポートに接続し、「USB3.0」ポートは使用しないで下さい。
 シリアルケーブルの接続(COM)ポートは、番号に注意し接続してください。



- 6 ロアキャビ内に配線してある、PCの電源コード、RGBケーブルを接続してください。

6-6 設置場所への固定

⚠ 警告

- キャビネットの移動は、2人以上で作業してください。1人では作業が困難で、事故の原因となります。詳細は7章の「移動時の注意」を参照してください。
- アジャスターやステップの位置調整を厳重に行い、製品を水平に設置してください。

プレイヤーが投げたダーツで人を傷つける事故を生じないように、製品の設置場所を考慮してください。製品背面側を壁面などに向けて設置してください。
また、人が周囲を通過するような場所には絶対に設置しないでください。

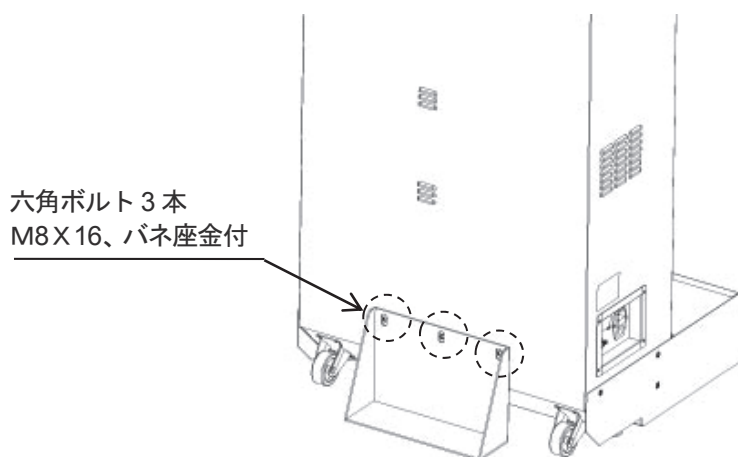
壁面に設置する場合

- 1 背面を壁面に向けて設置しステップボードのネジ3本をはずし、前部アジャスター、後部アジャスターを地面に着くまでおろし本体がぐらつかないようにします。
注意：筐体の横すべり・ぐらつき等、事故の原因となりますので、必ずアジャスターを地面に着くまでおろして下さい。また、アジャスターをおろすことにより、盤面の中心の高さが173cmになります。(6-9章を参照)

- 2 ステップボードをネジ3本で固定します。

壁面以外に設置する場合

- 1 アジャスター設置後、ロアキャビネット後部に付属のロアルブラケットを地面に設置するようにボルト3本で固定します。



6-6 図 01

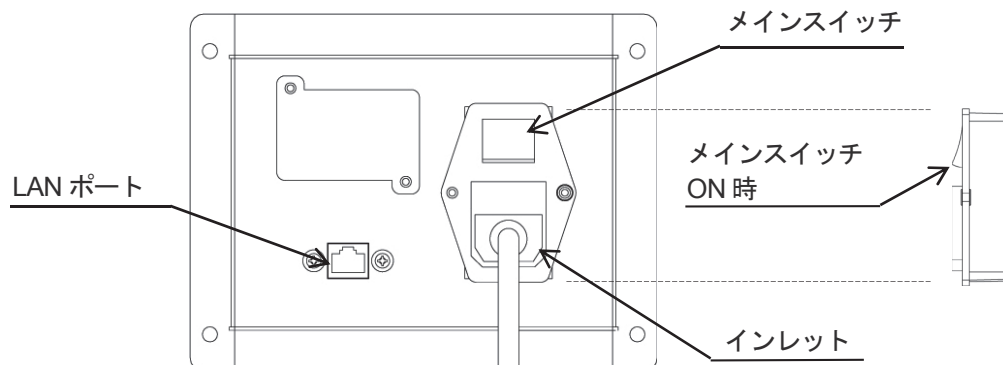
6-7 電源、アースの接続

⚠ 警告

- 漏電遮断器を備えた電源を使用してください。漏電遮断器のない電源を使用した場合、漏電発生時に出火する恐れがあります。
- 「確実に接地されている屋内アース端子」を用意してください。適切に接地していないと、お客様が感電したり、製品の動作が安定しないときがあります。
- 電源コードやアース線は露出しないでください。露出した状態はお客様がつまずくなど損傷を受けやすい状態です。傷ついたときは感電や短絡事故の原因となります。お客様の通行の支障にならない位置に配置するか、カバーを取り付けてください。
- 電源コードを床面に配線後、必ず保護してください。電源コードが露出していると、傷つきやすく、感電事故の原因となります。

AC ユニットにはメインスイッチ、LAN ポート、電源コードを接続するインレットがあります。

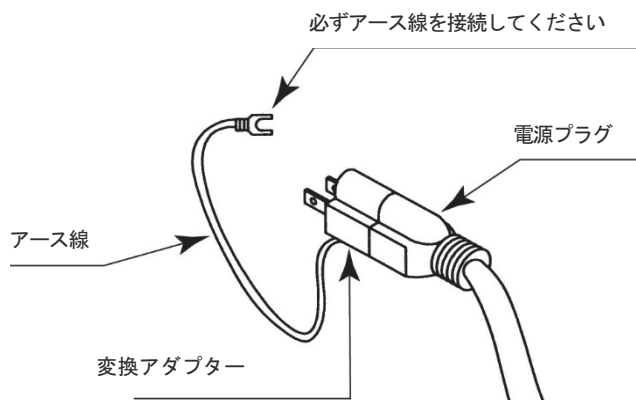
1 メインスイッチが OFF であることを確認してください。



6-7 図 01

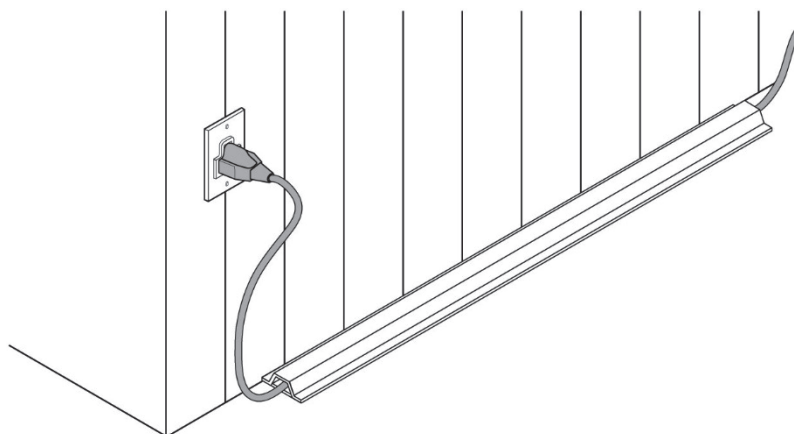
2 電源コードのコネクターを AC ユニットのインレットに、電源コードのプラグをコンセントにしっかりと差し込みます。

付属の電源コードはアース線を内蔵しています。AC ユニットに電源コードを接続して、「アース端子を備えている電源コンセント」に電源コードのプラグを差し込みます。また、市販の変換アダプターを使用して電源を供給する場合は、アダプターのアース端子を「確実に接地されているアース端子」に接続してください。



6-7 図 02

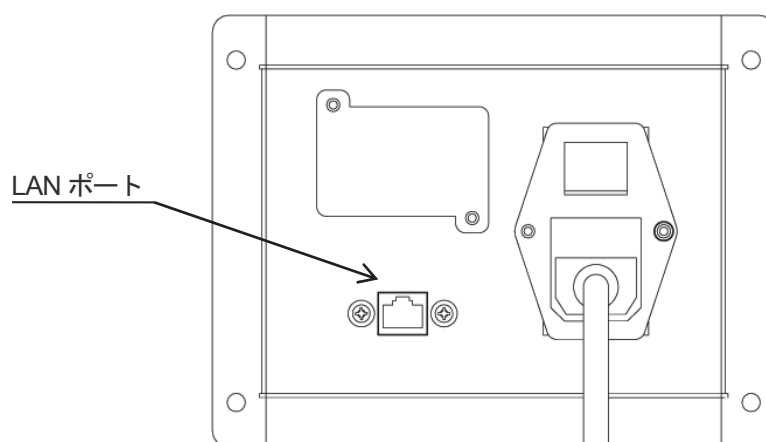
3 電源コードの屋内配線を行います。配線カバーを取り付けて、電源コードを保護してください。



6-7 図 03

6-8 組立確認、起動準備

- 1 メインスイッチを ON にして、電源を投入します。
- 2 メンテナンスキーでフェイスドアを開きます。
- 3 別冊のサービスマニュアル、「テストメニュー」の章を参考に、動作確認、入力装置の確認などを行ってください。
- 4 付属の LAN ケーブルを LAN ポートに接続します。ネットワークの接続は、別冊のサービスマニュアル、「オンライン起動の準備」の章を参考にしてください。



6-8 図 01

- 5 別冊のサービスマニュアル、「システムメンテナンスメニュー」の章を参考に、ゲーム設定、コイン設定などを行ってください。

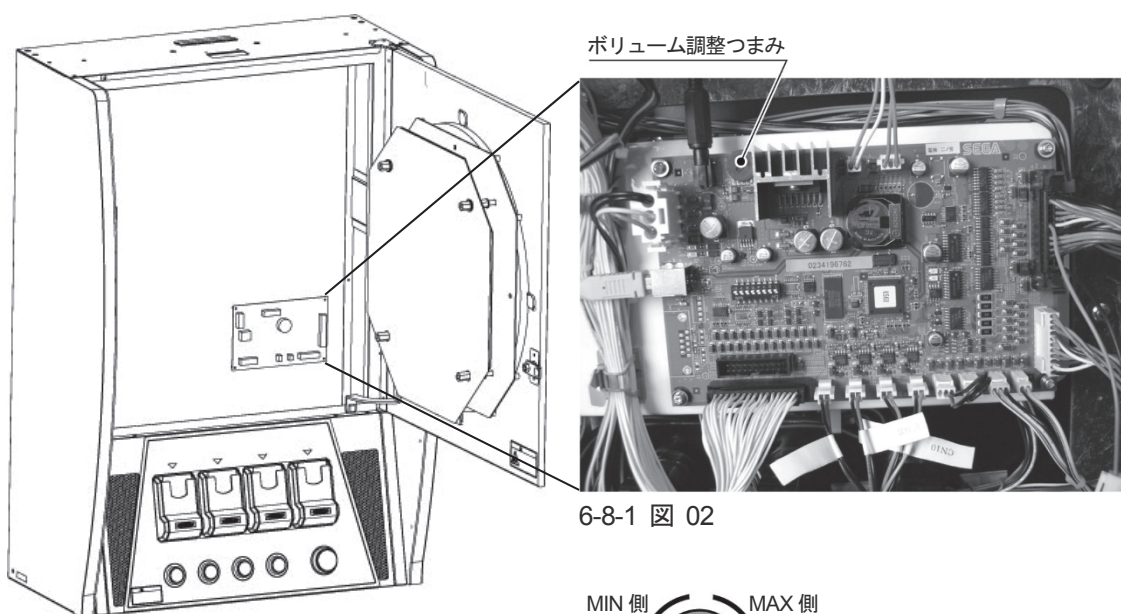
6-8-1 サウンドボリューム調整

1 メンテナンスキーで解錠しフェイスドアを開けると、フェイスドアの正面にある I/O ボードのステレオジャック隣にボリューム調整つまみがあります。

2 つまみを回してスピーカーの音量を調整してください。設定により、テストメニューの「サウンドテスト」での音量設定範囲が決まります。(別冊のサービスマニュアル 6 章参照)
(出荷時は MAX に設定されています。)

ボリューム調整つまみを MIN にすると、テストモードで音量調整の設定を行っても音は出力しません。

ボリューム調整つまみを MIN 以外にすると、テストモードで音量調整の設定がそれぞれ 0~MAX まで設定可能です。



6-8-1 図 01

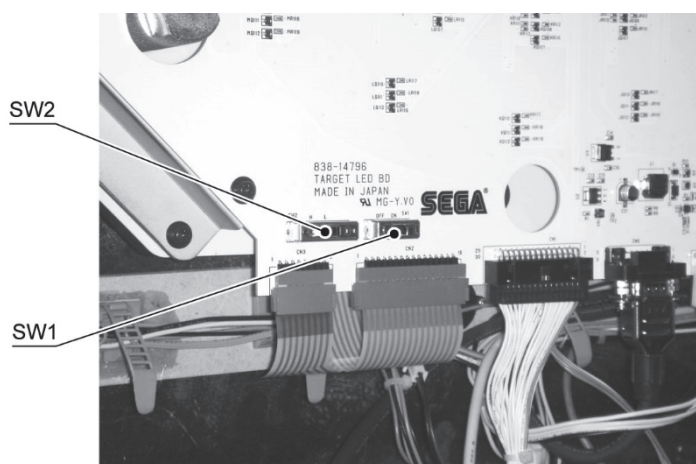
6-8-1 図 02



6-8-1 図 03 ボリューム調整つまみ

6-8-2 LED 輝度調整

- 1 メンテナンスキーで解錠しフェイスドアを開けると、盤面左下に LED の輝度調整スイッチがあります。
- 2 右側の SW1 で、LED の点灯を ON/OFF できます。
- 3 左側の SW2 で、LED の明るさを [L (暗い)、(やや暗い)、H (普通)] の 3 段階で調整できます。
※LED のテストに関しては、別冊のサービスマニュアル 6 章を参照してください。



6-8-2 図 01

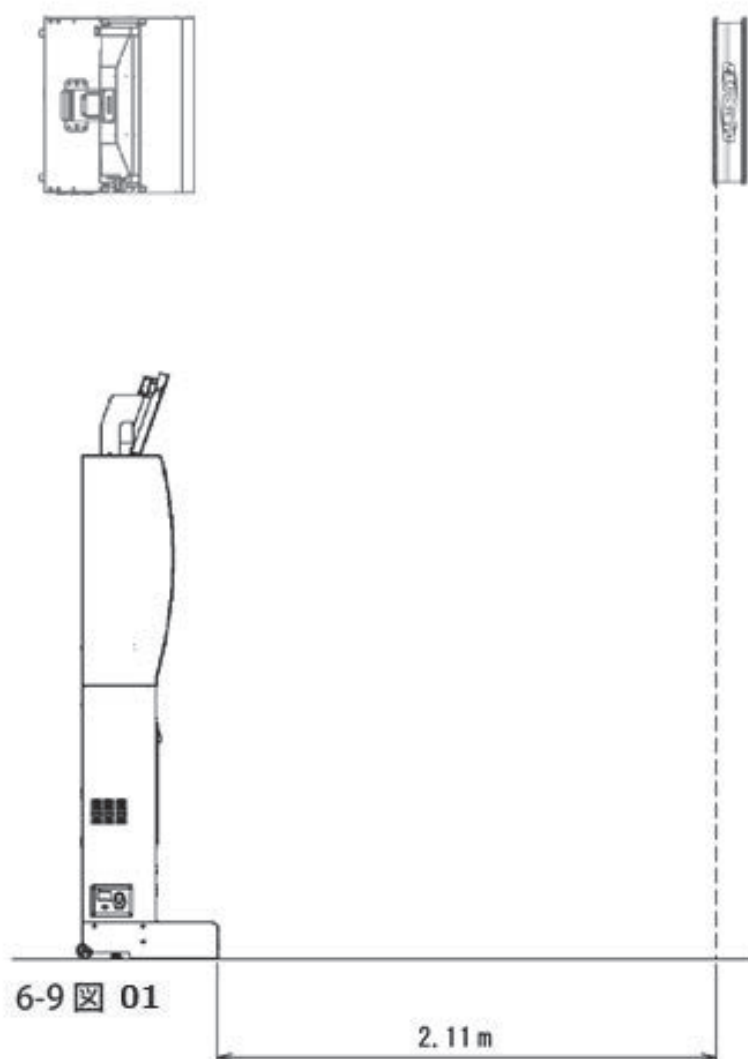
6-9 スローラインステッカーの貼付

STOP

重要

ルールでは、盤面の中心が基準です。中心の高さ 173cm、中心の真下からの距離 244cm がスローラインステッカー位置、すなわち、ダーツ(矢)を投げる位置です。誤差は±1.5cm です。壁面からの距離ではないので注意してください。

ステップの前面からのを基準にして、スローラインステッカーをキャビネットの幅方向と平行に地面に貼り付けます。



7 移動時の注意

⚠ 警告

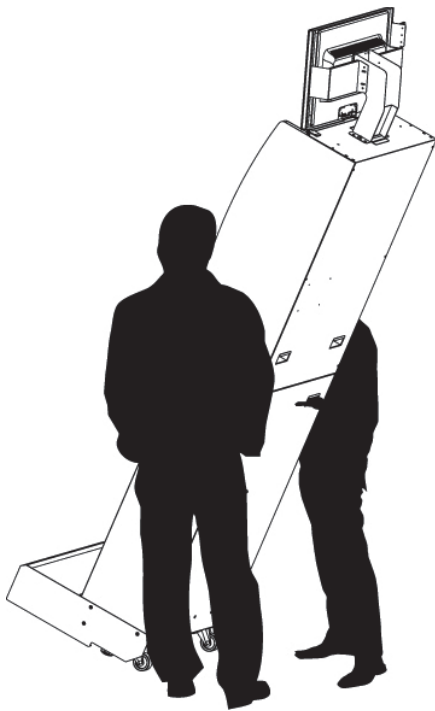
- 移動する時は必ず電源コードを抜いてください。移動中は電源コードを傷つけないように注意してください。電源コードを差し込んだまま移動すると、電源コードを傷つけ火災や感電の原因となります。
- 移動時、左右方向からキャビネットを押さないでください。キャビネットの転倒の原因となり、転倒すると人身事故、部品破損の恐れがあります。
- 以下の作業は必ず2人以上で行ってください。

⚠ 注意

LCD や成形品部品を押さないでください。不用意な取り扱いは部品を破損し、破片により怪我をする原因となります。

- 1 6-6 章の設置項目を参照しアジャスターを上げてください。
またロアL ブラケットを使用している場合は外してください。

- 2 キャビネット後部の取っ手を持ち後部に傾けて移動してください。
不用意に傾けると転倒する恐れがありますので必ず2人以上で慎重に行ってください。



7-1 図 01

8 各機構部のメンテナンス

警告

- 電源を切ってから作業を始めてください。感電、短絡事故の原因となります。
- 配線を傷つけないように注意してください。配線を傷つけると、感電、短絡事故の原因となります。
- 指定以外の箇所には触れないでください。感電や短絡事故の原因となります。
- この作業は店舗メンテナンスマンかサービスマンが行ってください。技術を持たない方が作業すると感電事故の原因となります。
- 本書が記載していない分解作業は絶対に行わないでください。不必要な作業は予期せぬ事故の原因となります。

注意

- ドアの開閉時に、手や指を挟まないように注意してください。
- 先端が鋭い工具を使用します。誤って自らを傷つけないように注意してください。
- プラスチック製品の取り扱いには注意してください。不用意に力をかけると、破損して、破片やヒビなどで負傷する原因となります。

8-1 盤面（ターゲット）

8-1-1 セグメントの交換

STOP

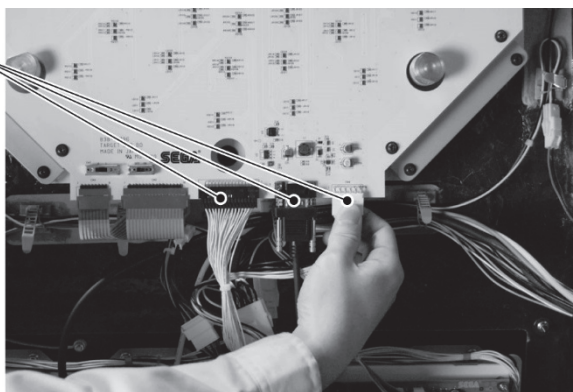
重要

- ダブルブル、シングルブルを取り付ける際は、突起の向きに注意してはめ込んでください。
- 分解した盤面の各部品を傷つけないために、保護用の敷布などを用意してください。
- 盤面の構成部品にはフィルム状の部品があります。折り曲げないように注意してください。

1 メインスイッチを OFF に し、メンテナンスキーで解錠し開けます。

2 盤面に接続されているコネクター3 か所を抜きます。

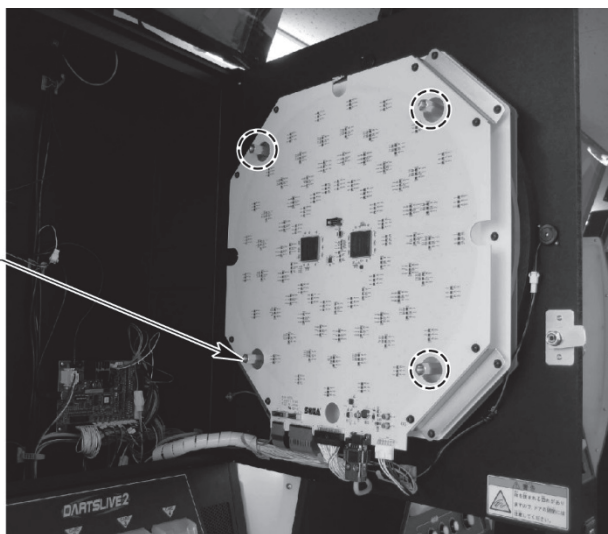
コネクター 3か所



8-1-1 図 01

3 盤面を落とさないよう支えながら、ターゲットナット 4 個を外し、フェイスドアから盤面を外します。ターゲットナットは手回しで外せますが、固いときは対辺距離 13mm のスパナまたはプライヤー、ペンチなどを使用して外してください。

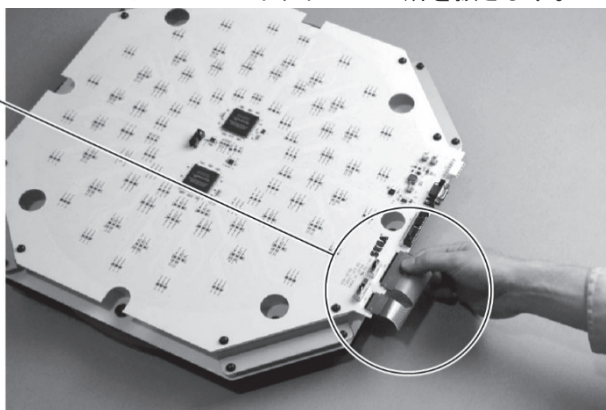
ターゲットナット 4個
M8



8-1-1 図 02

- 4 平らな場所に盤面の表を下にして置き、メンブレンシートのコネクター2 か所を抜きます。

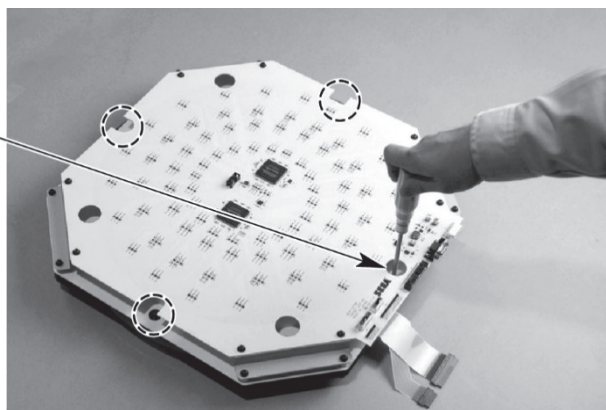
コネクター 2 か所



8-1-1 図 03

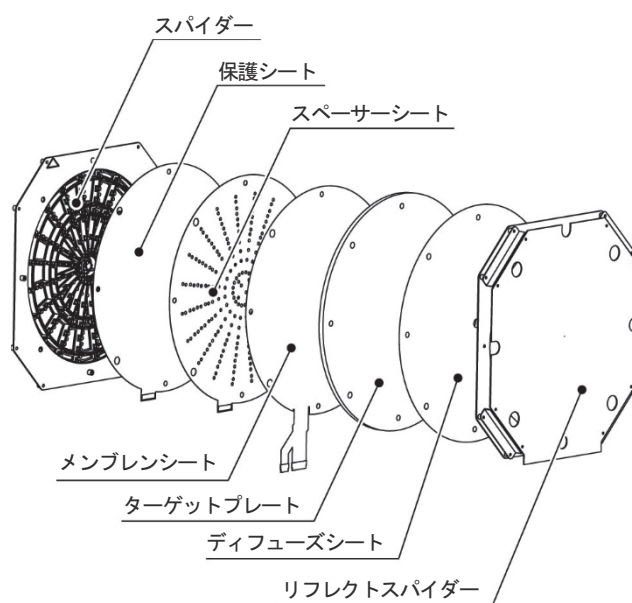
- 5 盤面のネジ4本を外します。

ネジ 4 本
M4×16、座金、バネ座金付



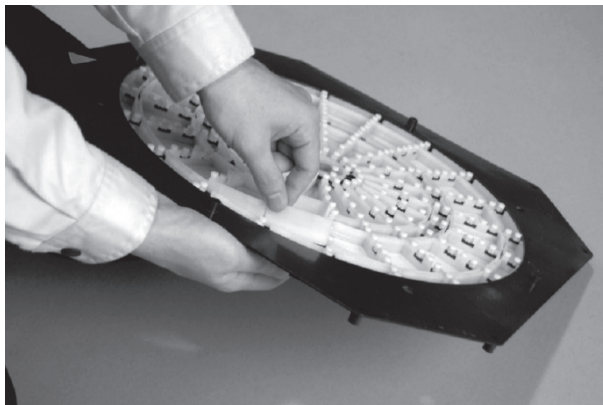
8-1-1 図 04

- 6 リフレクトスパイダー、ディフューズシート、ターゲットプレート、メンブレンシート、スペーサーシート、保護シート、保護シートの順に取り外します。外した部品は平らな場所に置き、LED ボードはリフレクトスパイダーを下にして置いてください。メンブレンシートは、折り曲げたりしないように注意してください。



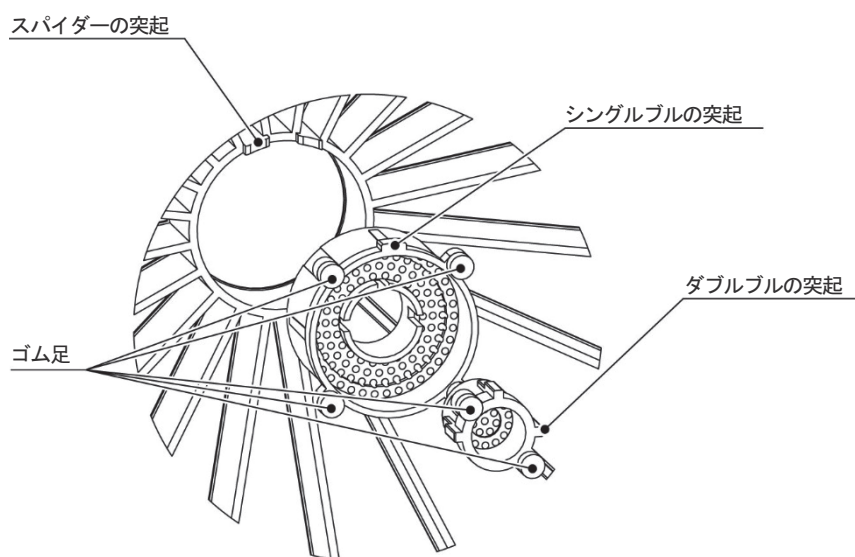
8-1-1 図 05

- 7 スパイダー裏側から、外したいセグメントの両サイドのセグメントを少し持ち上げて、目的のセグメントを取り外します。



8-1-1 図 06

- 8 同様にして、両サイドのセグメントを持ち上げながら、交換するセグメントを取り付けます。ダブルブル、シングルブルを取り付ける際は、突起の向きに注意してはめ込んでください。

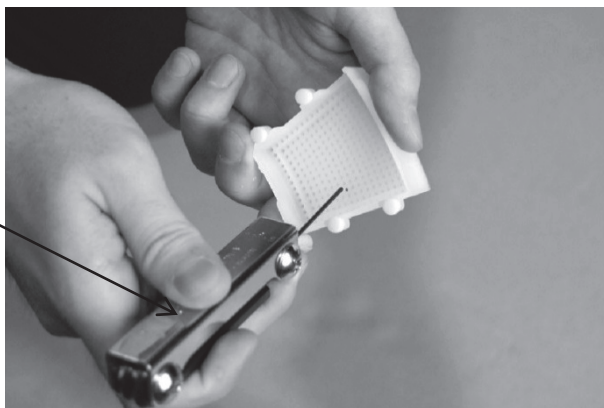


8-1-1 図 07

8-1-2 セグメントに詰まったチップの除去

- 1 前項の「セグメントの交換」を参照して、折れたダーツのチップが詰まったセグメントを取り外します。
- 2 直径 1.5mm 以下のピンを使用して、セグメント裏側から詰まったチップを押し出すように抜き取ります。セグメントが壊れる原因となりますので、必ず裏側から押し込んで除去してください。

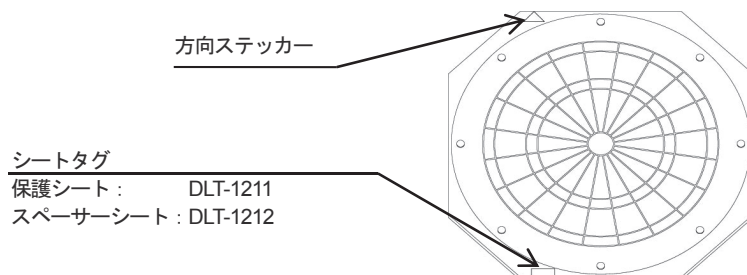
チップリムーバー



8-1-2 図 01

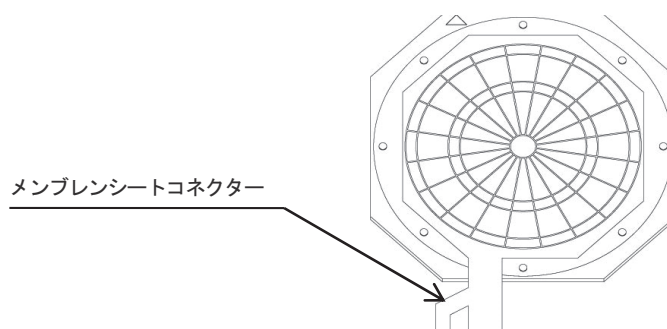
8-1-3 盤面の取り付け

- 1 交換または異物（チップ）を除去したセグメントをセットして、スパイダーを方向ステッカーが上になるように置きます。
- 2 保護シート、スペーサーシートの順に、シートタグが左下に来るようにスパイダーの上に重ねてセットします。保護シート、スペーサーシートは、シートタグに部品番号が記載されていますので、順番を間違えないように注意してください。



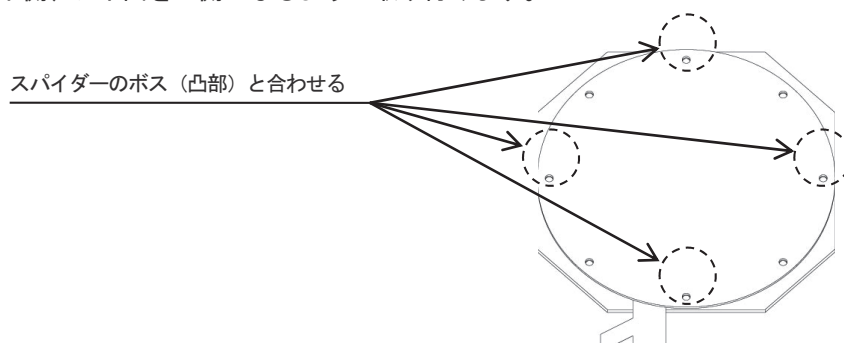
8-1-3 図 01

- 3 メンブレンシートをメンブレンシートコネクタが左下になるようにセットします。



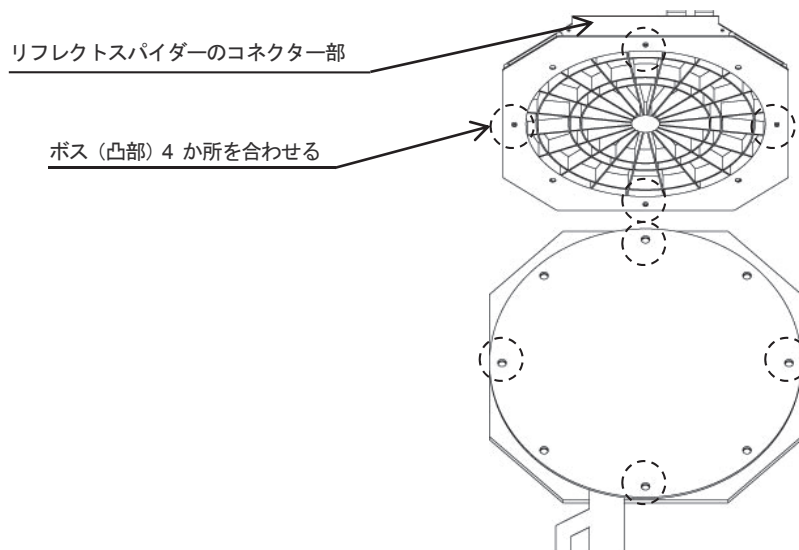
8-1-3 図 02

- 4 スパイダーのボス（凸部）に、ターゲットプレートの小さい方の穴を合わせてはめ込みます。このとき、ターゲットプレートのシボ面（ざらざら面）が下側に、光沢面が上側になるように取り付けてください。その上にディフューズシートの穴位置を合わせてのせます。こちらは光沢面を下側、シボ面を上側になるように取り付けます。



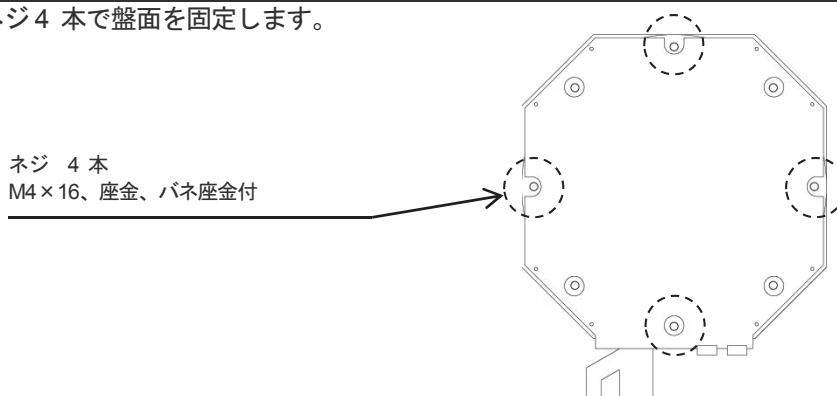
8-1-3 図 03

- 5 リフレクトスパイダーのコネクター部がメンブレンシートコネクター側に来るようにして、ボス（凸部）4 か所を合わせてはめ込みます。



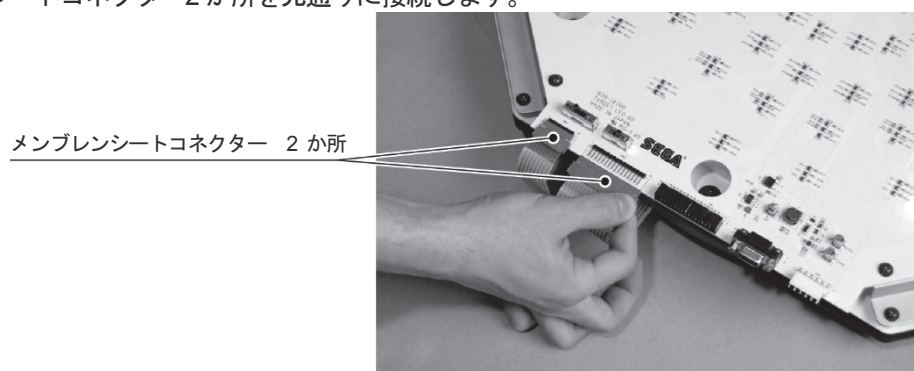
8-1-3 図 04

- 6 外したネジ 4 本で盤面を固定します。



8-1-3 図 05

- 7 メンブレンシートコネクター 2 か所を元通りに接続します。



8-1-3 図 06

- 8 盤面をフェイスドアに戻して、ターゲットナット 4 個を手で固定します。（8-1-1 図 02 参照）

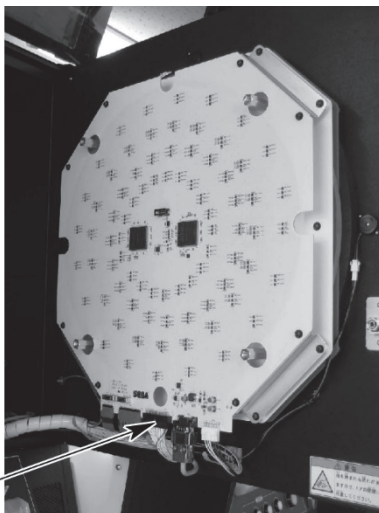
- 9 盤面のコネクター 3 か所を接続します。（8-1-1 図 01 参照）

8-2 カードリーダー

8-2-1 カードリーダーの取り外し方

1 メインスイッチ OFF にし、メンテナンスキーで解錠してフェイスドア開けます。

2 盤面の中央のコネクターをはずします。



コネクター 1か所

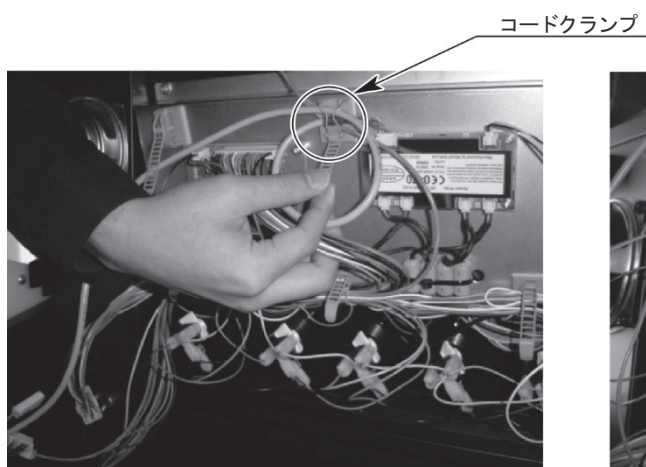
8-2-1 図 01

3 I/O ベースのコネクター3 個を抜きます。

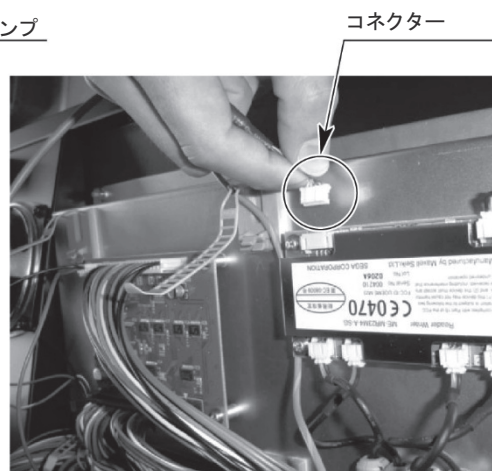


コネクター 3 個

- 4 コードクランプを解き、カードリーダーボードのコネクターを抜きます。

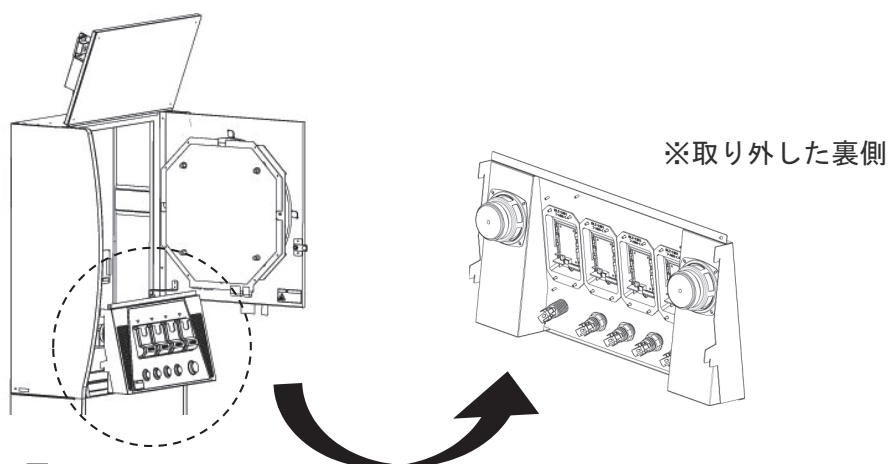


8-2-1 図 03



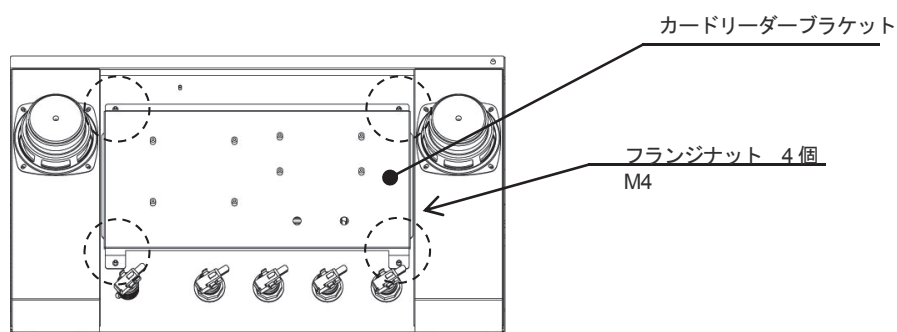
8-2-1 図 04

- 5 コントロールパネルを上方手前に引き上げ、メインキャビネットより取り外します。



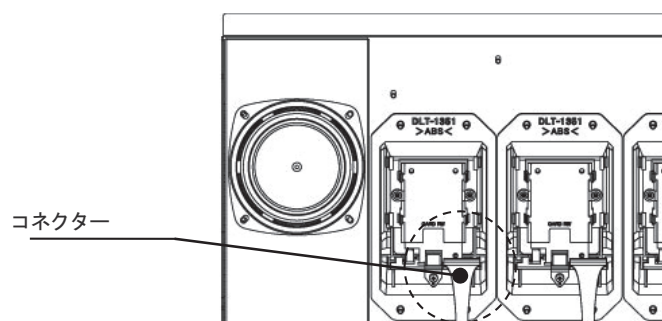
8-2-1 図 05

- 6 カードリーダーブラケットのフランジナット4個を外します。



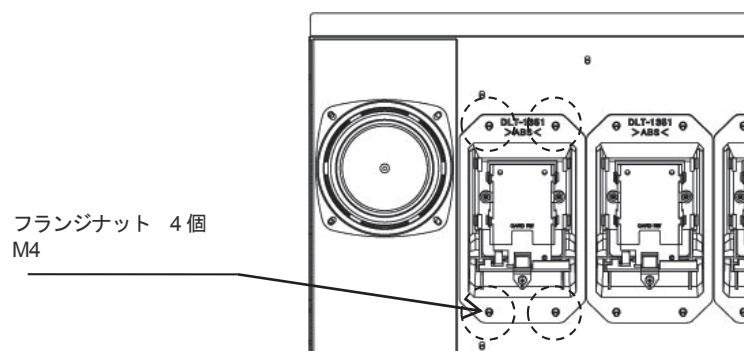
8-2-1 図 06

- 7 メンテナンスを行うカードリーダーのコネクターを抜きます。



8-2-1 図 07

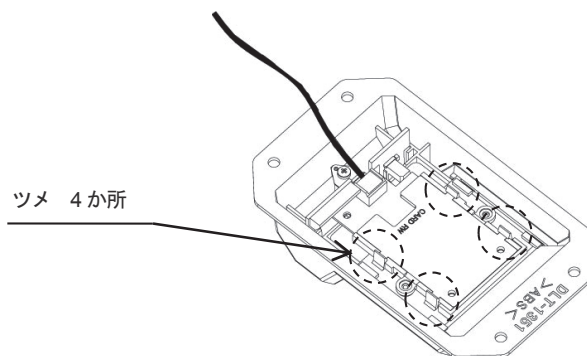
- 8 フランジナット 4 個を外し、カードリーダーを取り外します。



8-2-1 図 08

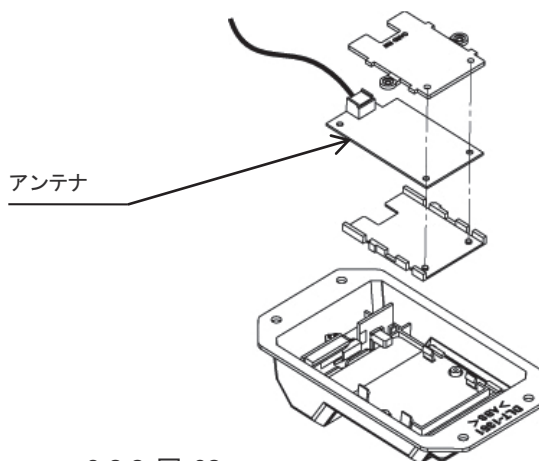
8-2-2 カードリーダー内の異物除去

- 1 カードリーダー内に異物が入ってしまった場合は、前項「カードリーダーの取り外し方」を参照してカードリーダーを取り外してください。
- 2 ツメを片側ずつ計 4 か所外します。ツメは折れやすいので、力加減に注意しながら慎重に作業してください。



8-2-2 図 01

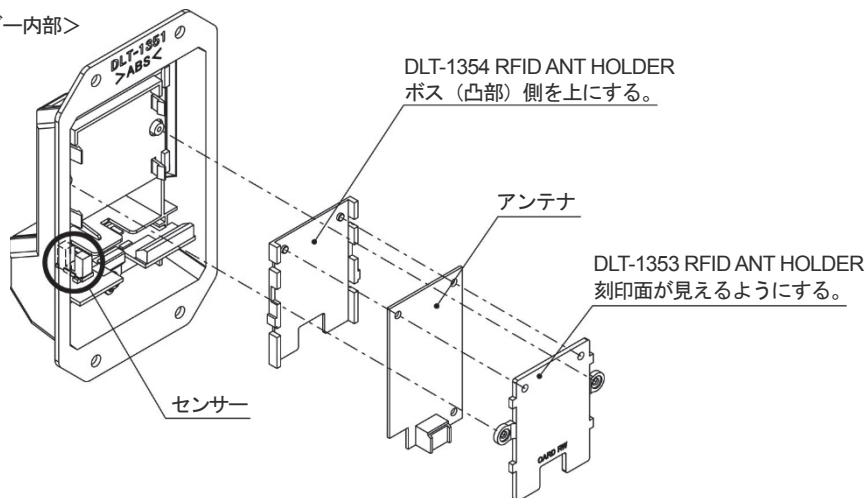
- 3 アンテナを取り外します。



8-2-2 図 02

- 4 異物を取り除いたら、逆の手順でアンテナを取り付けます。

<カードリーダー内部>



8-2-2 図 03

8-3 コインセクター

コイン詰まりの対処

返却ボタンを押してもコインが返却されない場合は、コインシュートドアを開いてコインセクターのゲートを開いてください。詰まったコインを取り除いたら、正常なコインを投入して、セクターが正確に動くか確認してください。

コインセクターの清掃

返却ボタンを押してもコインが返却されない場合は、コインシュートドアを開いてコインセクターのゲートを開いてください。詰まったコインを取り除いたら、正常なコインを投入して、セクターが正確に動くか確認してください。

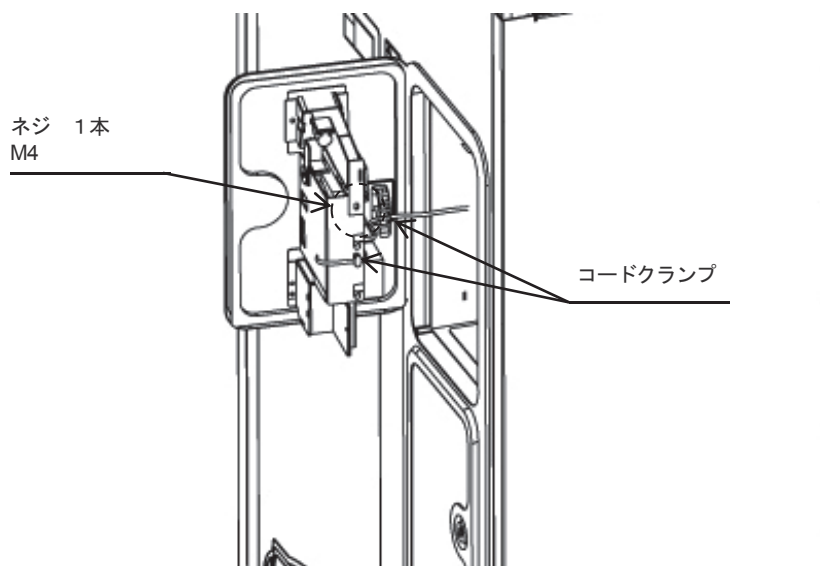
STOP

重要

- 柔らかい布に水やうすめた中性洗剤をひたして、かたくしぼってから清掃してください。
- コインセクターには機械油などは絶対に使用しないでください。
- コインセクターを手入れした後は正常な使用状態で正規のコインを投入して、セクターが正確に動くのを確認してください。

コインセクターは3か月ごとに清掃してください。清掃の際は以下の手順にて行ってください。

- 1 メインスイッチをOFF にします。
- 2 コインシュートキーで解錠して、コインシュートドアを開きます。
- 3 ネジ1本を外し、ケーブル、コードクランプ2箇所を外します。



8-4 図 01

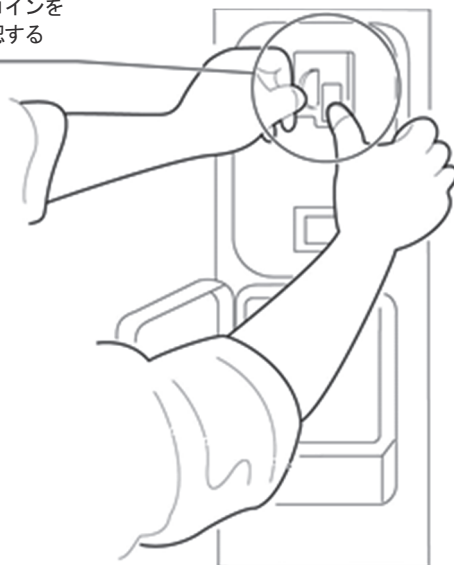
- 4 コインシュートドアからコインセクターを取り外します
- 5 ゲートを開き、ゴミを毛のブラシなどのソフトブラシで払います。
- 6 柔らかい布に水やうすめた中性洗剤をひたして、かたくしぼってから汚れを拭き取ります。
- 7 拭いた後はからぶきなどしてコインセクターを完全に乾燥させます。

コイン投入テスト

1 か月に一度、コインスイッチのテストと同時に下記チェックを行ってください。

- ☐ コインメーターは正常にカウントするか？
- ☐ コインは正常にキャッシュボックスに落ちるのか？
- ☐ 返却ボタンを押しながら投入したコインは返却口に返却されるのか？

返却ボタンを押しながらコインを投入し、返却されるか確認する



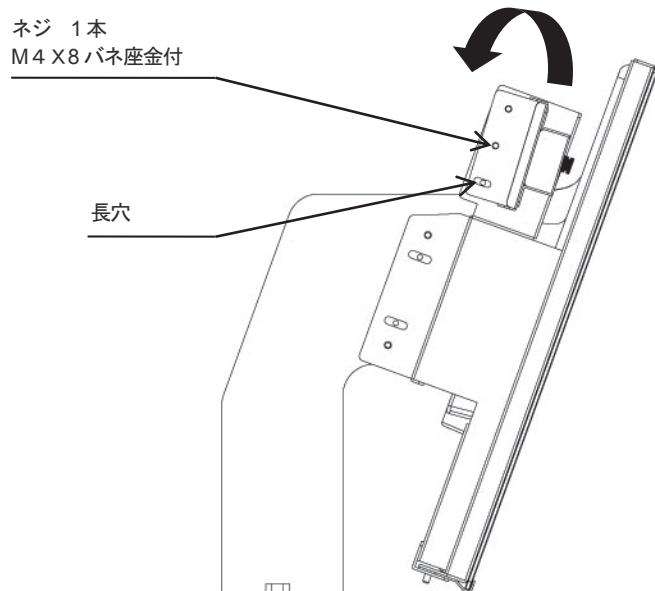
8-4 図 02

8-4 カメラの位置調整



カメラは工場出荷時に調整済みです。不用意な調整は避けてください。
カメラの位置調整は上下方向のみ微調整可能となっています。

- 1 別冊のサービスマニュアルの「テストメニュー」の章を参考にカメラテストの項目に入りカメラの入力画面をモニターに出してください。
- 2 カメラブラケットを固定しているネジを外し、外側の長穴にて仮止めし角度を調整します。



8-5 図 01

- 3 モニターにてカメラの画像を確認し、ネジを本締めしてください。

9 定期点検

本製品の性能を維持し、合わせて安全に営業を行うために、以下の項目を定期的に点検、メンテナンスを実施してください。

※また特にソフト面の定期点検に関しては、別冊のサービスマニュアルで説明していますので、合わせて参照してください。

警告

- 6か月に一度は、電源コードに傷みがないか、プラグがしっかり差し込まれているか、コンセントと電源プラグの間にほこりがたまっていないかなどを点検してください。ほこりがたまったままの状態で使用すると火災や感電の原因となります。
- 1年に一度は内部の清掃を本書記載のお問い合わせ先か購入先にご連絡ください。内部にほこりがたまったままの状態で使用すると火災や事故の原因となります。なお、内部清掃費用は有償となります。
- 経年変化などの原因で、電子、電気部品の絶縁劣化などにより、短絡事故や発煙事故の恐れがあります。焦げ臭いにおいがするかなど、異常が無いか確認してください。

9 表 01 定期点検表

点検箇所	内容	期間	参照項目
キャビネット	アジャスターの着地	毎日	6-6
盤面	詰まったチップの除去※1	1 か月	8-1
	センサーの点検	1 か月または※1を行った時	サービスマニュアル
	ゴム足が取れていないか点検	3 か月	8-1
	ゴム足が摩耗していないか点検	3 か月	8-1
コントロールパネル	スイッチの点検	1 か月	サービスマニュアル
カードリーダー	点検	1 週間	8-2
	開口部の清掃	1 週間	8-2
コインセレクター	コインスイッチの点検	1 か月	8-4
	コイン投入テスト	1 か月	8-4
	コインセレクターの清掃	3 か月	8-4
電子・電気部品	点検、清掃	1 年	上記
内部	清掃	6 か月	上記
電源ケーブル	点検、清掃	6 か月	上記
モニター	清掃	適時	—
	調整の確認	移動時	8-3
キャビネット表面	清掃	適時	次ページ

キャビネット表面の清掃

汚れがひどいときは、柔らかい布に水または水で薄めた中性洗剤を含ませ、布を固くしぼってから、汚れを拭き取ってください。アルコールやシンナー、ベンジンなどの溶剤や研磨剤、漂白剤、化学ぞうきんなどは、表面の仕上げを傷めることがありますので、使用しないでください。

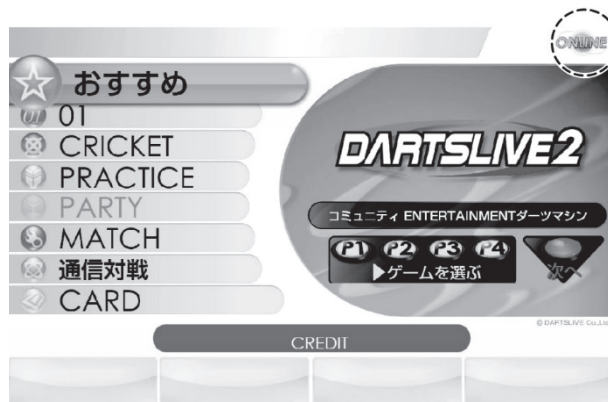
また、一般の住宅、台所、家具用洗剤のなかには、プラスチック製部品や塗料、印刷を侵すほど強力な洗剤があります。使用前に洗剤の注意書きをよく読み、目立たない箇所で確かめるなど予防策を講じてください。

10 トラブルシューティング

異常が発生すると、メニュー画面右上にエラー表示します。

正常に稼動していれば、「ONLINE」と表示します。

詳細は別冊のサービスマニュアル、「トラブルシューティング」の章を参照してください。

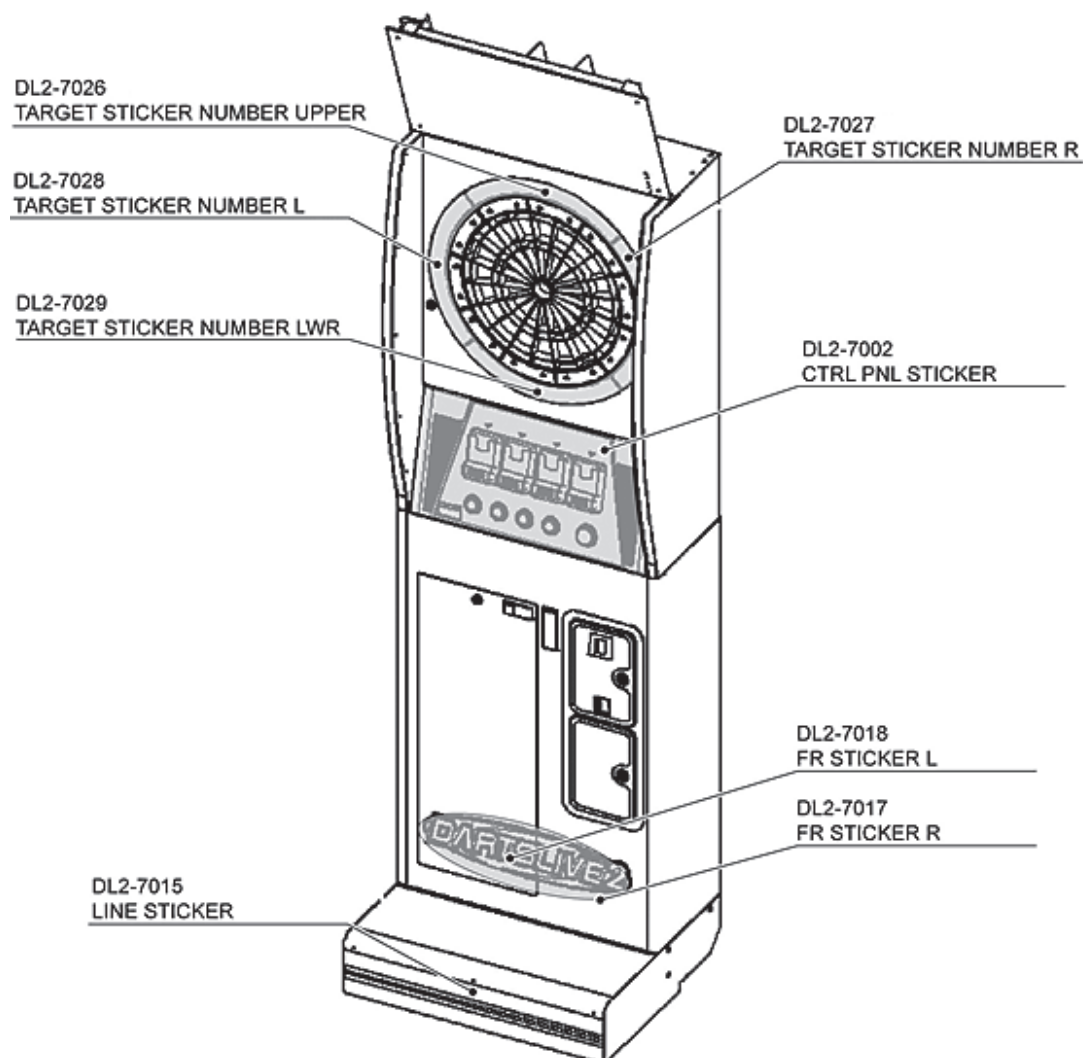


10 図 01

11 デザイン部材

警告表示のステッカーは 1 章を参照してください。

■本体

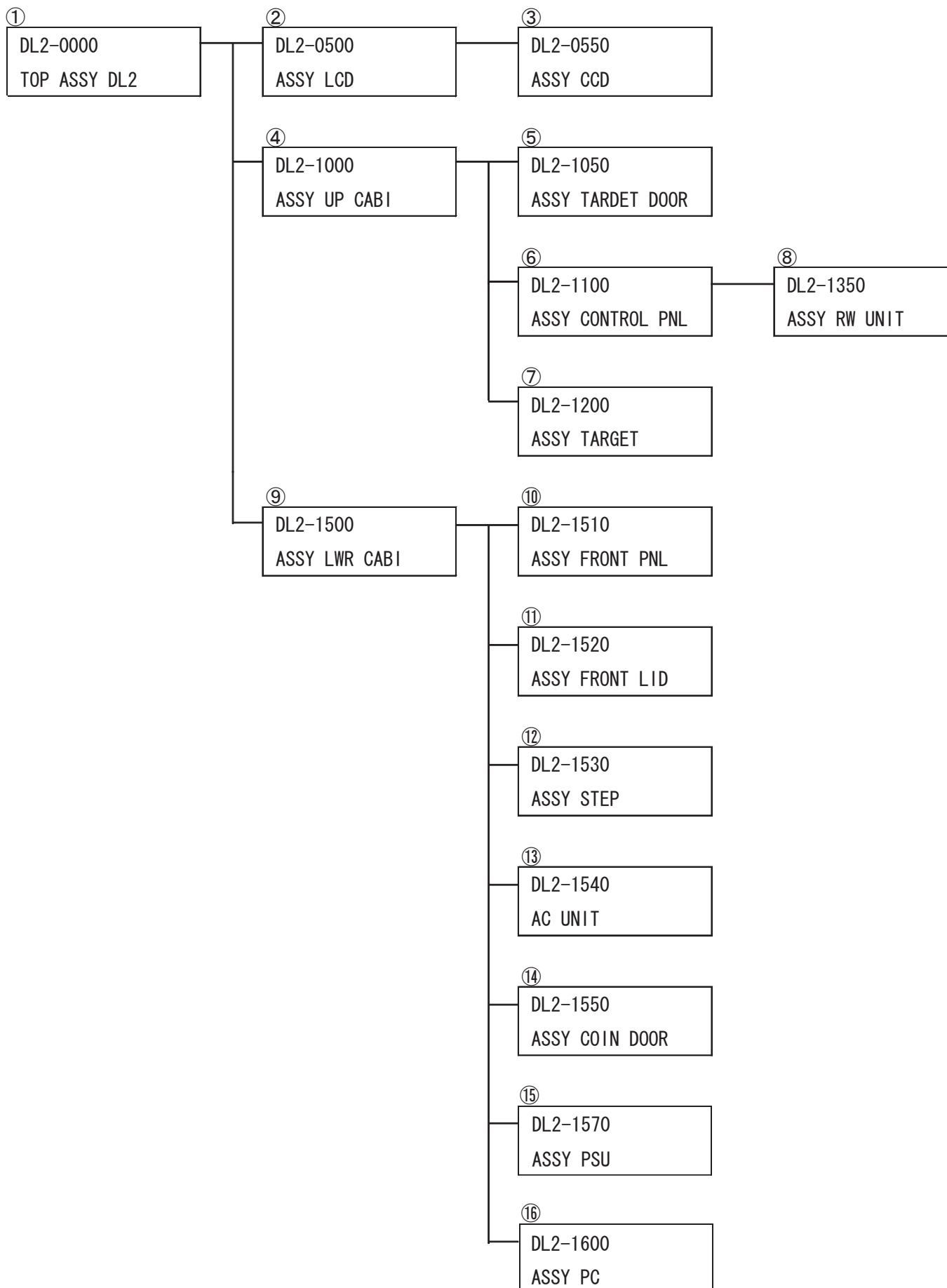


■スローラインステッカー

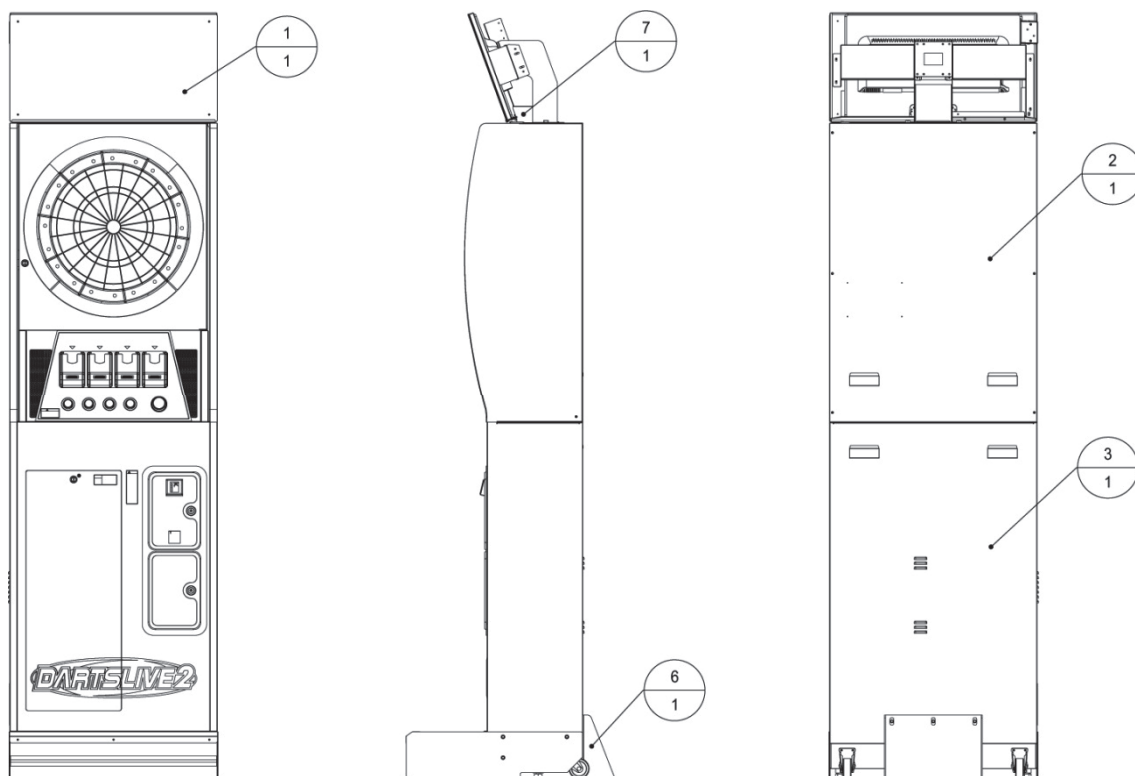


DL2-7011 DARTSLIVE2 THROW LINE STICKER

12 部品リスト

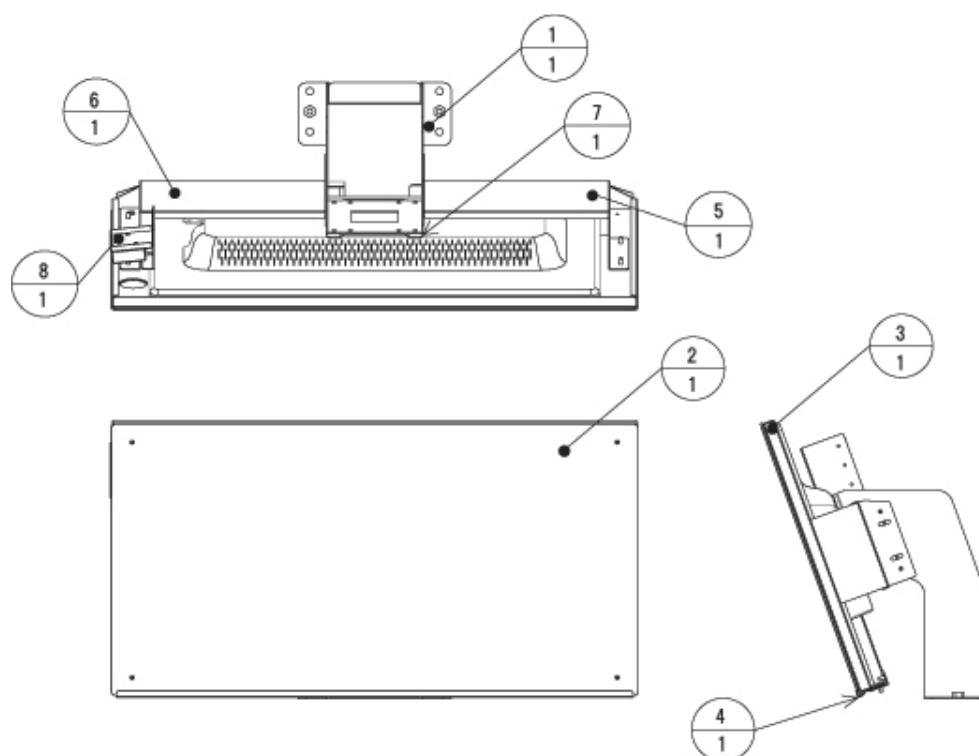


① TOP ASSY DL2 (DL2-0000)



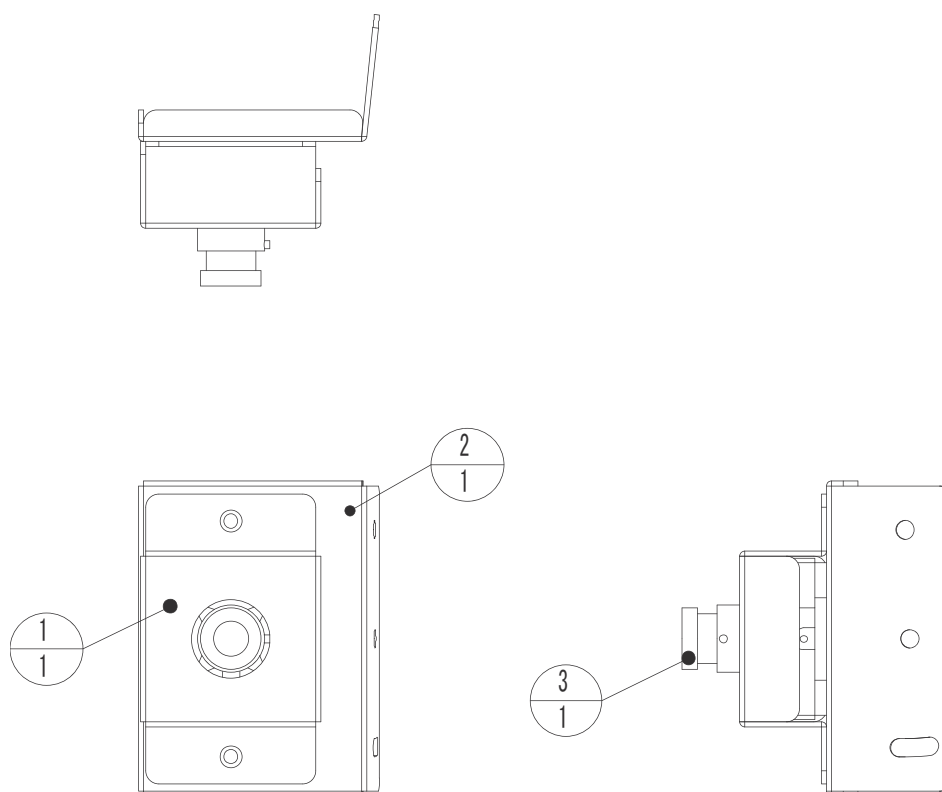
ITEM NO.	PART NO.	DESCRIPTION
1	DL2-0500	ASSY LCD
2	DL2-1000	ASSY UP CABI
3	DL2-1500	ASSY LWR CABI
4	ACJ-3PS-02	3 極 AC ケーブル 2.0m
5	LD-CTT/BU10/RS	LAN ケーブル 10m
6	DL2-0001	LOWER L BRKT
7	DL2-0002	LCD CABLE COVER
8	220-5793-2-A001	KEY MASTER A001
9	220-5793-2-A002	KEY MASTER A002
10	DL2-7011	THROWLINE STICKER
11	DL2-7101	取扱説明書
12	DL2-7102	サービスマニュアル
13	B-130-8	アイボルト
14		M8X16 アップセット 三価黒クロメート
15		M4X8 ナベ P3 三価黒クロメート

② ASSY LCD (DL2-0500)



ITEM NO.	PART NO.	DESCRIPTION
1	DL2-0502	LCD BRKT
2	DL2-0512	LCD ACRYLIC NEW
3	DL2-0507	LCD FRAME
4	DL2-0510	CCD HARNESS COVER
5	DL2-0508	LCD FRAME BRKT R
6	DL2-0509	LCD FRAME BRKT L
7	DL2-0511	LCD ATT
8	DL2-0550	ASSY CCD
9	DL2-6027	ハーネスモニター01
10	BOE JL240AF	24inch ワイドモニター
11		M4X10 トラス 三価黒クロメート
12		M4 フランジナット 三価 W
13		M4X8 ナベ P3 三価クロメート

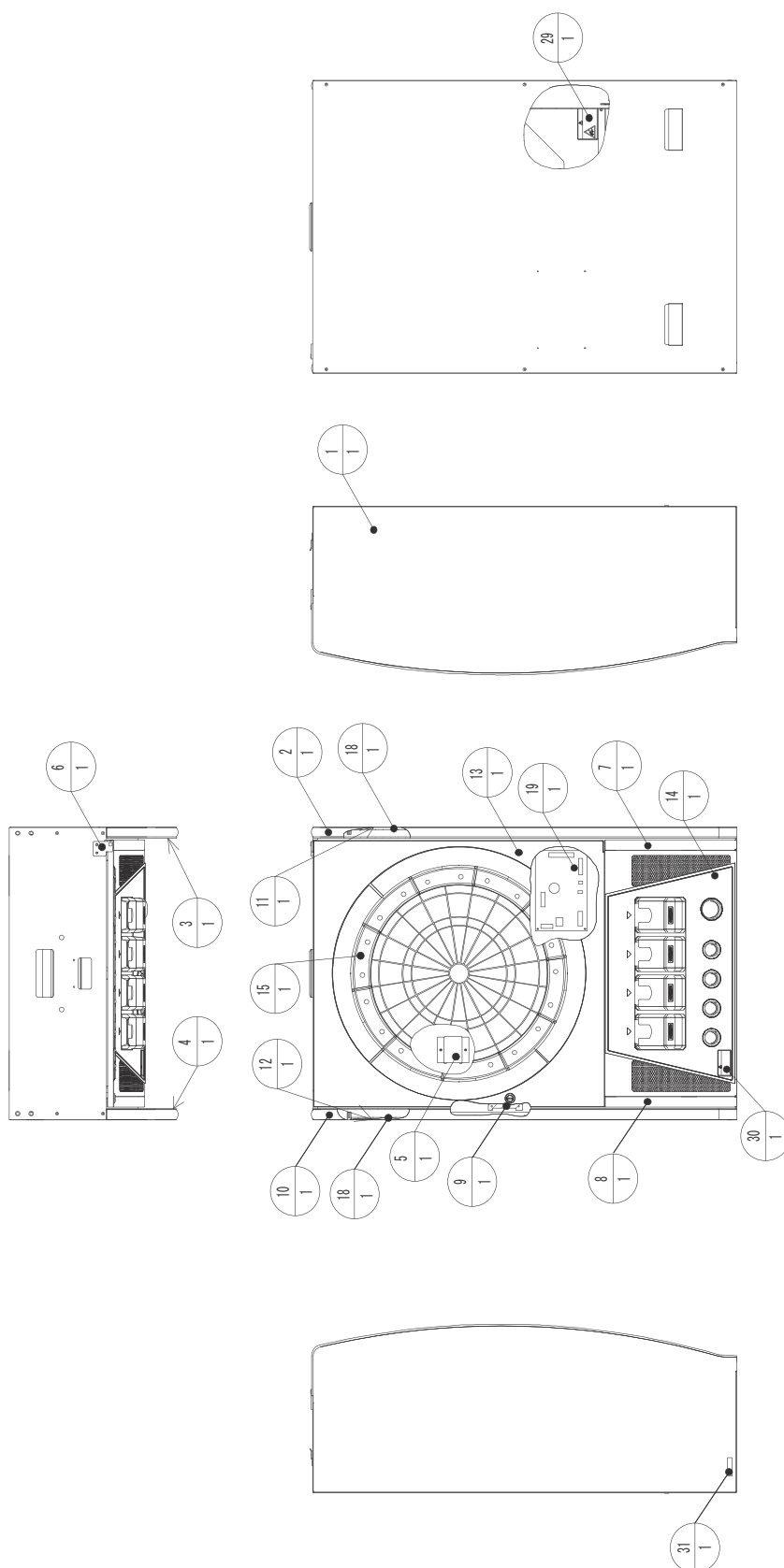
③ ASSY CCD (DL2-0550)



ITEM NO.	PART NO.	DESCRIPTION
1	DL2-0551	CCD BRKT
2	DL2-0552	CCD BASE BRKT
3	MS-M33NU2M SH80-3M	USB CAMERA (NU-2-3M)
4		M2×8 ナベ三価白
5		M4X8 ナベP3 三価クロメート
6	BS-2010WE	ジュラコンスペーサー

④ ASSY UP CABI (DL2-1000)

(D-1/2)

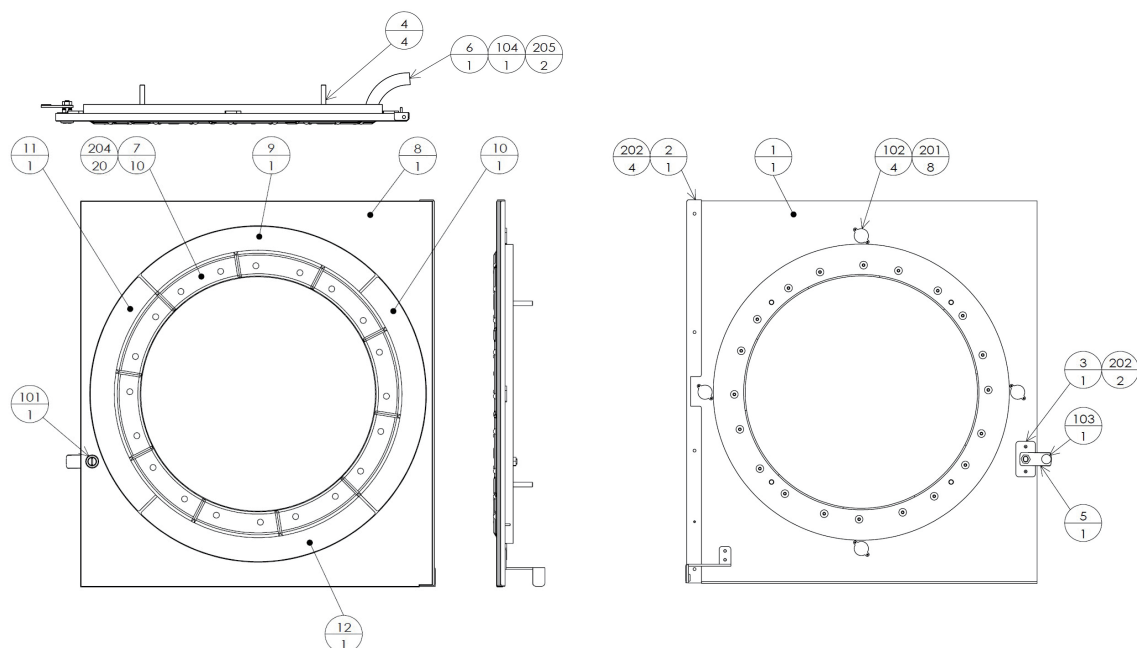


④ ASSY UP CABI (DL2-1000)

(D-2/2)

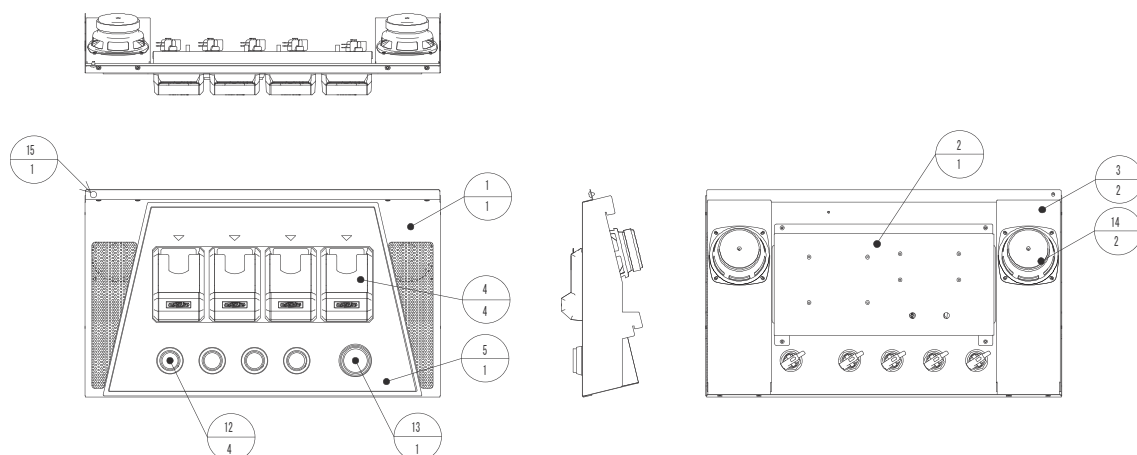
ITEM NO.	PART NO.	DESCRIPTION
1	DL2-1001	UP CABI BASE
2	DL2-1003	SIDE WOOD R
3	DL2-1004	LED COVER PLATE R
4	DL2-1005	LED COVER PLATE L
5	DL2-1019	CCD CAPTURE BRACKET WOSD MOUNT
6	DL2-1011	UP HINGE BRKT
7	DL2-1012	SIDE FRAME R
8	DL2-1013	SIDE FRAME L
9	DL2-1015	TNG BRKT
10	DL2-1016	SIDE WOOD L
11	DL2-1017	LED REFLECTOR R
12	DL2-1018	LED REFLECTOR L
13	DL2-1050	ASSY TARGET DOOR
14	DL2-1100	ASSY CONTROL PNL
15	DL2-1200	ASSY TARGET
16	SS-20U	難燃スパイラルチューブ 200mm
18	DL2-4001	LED 610MM 16.7P
19	DL2-5002	IC BD DARTSLIVE2 IO2
20	DL2-6011	ハーネス ロアキャビネット 09
21	DL2-6012	ハーネス アップーキャビネット 01
22	DL2-6013	ハーネス アップーキャビネット 02
23	DL2-6014	ハーネス アップーキャビネット 03
24	DL2-6015	ハーネス アップーキャビネット 04
25	DL2-6022	ハーネス アップーキャビネット 05
26	DL2-6023	ハーネス アップーキャビネット 06
27	USB2-AMBM-06	USB2.0 ケーブル A-B 1.8m
28	DL2-6028	ハーネス アップーキャビネット 07
29	DL2-7004	警告ステッカー1
30	DL2-7007	注意ステッカー1
31	DL2-7010	UP CABI シリアルステッカー
32	AD-SMSM-06	オーディオケーブル ステレオミニ-ステレオミニ 1.8m
33	TM-96-5	プラグクッションゴム
34	K-104G	コードキーブ
35	TL-25	コードクランプ
36	DL2-6017	ハーネスドア 01
37	ASF-850E	スチールスペーサー
38		M4X16 トラス 三価 W
39		M4 フランジナット
40		M4X8 ナベ P3 三価黒クメート
41		M3X20 ナベ P3 三価 W

⑤ ASSY TARGET DOOR (DL2-1050)



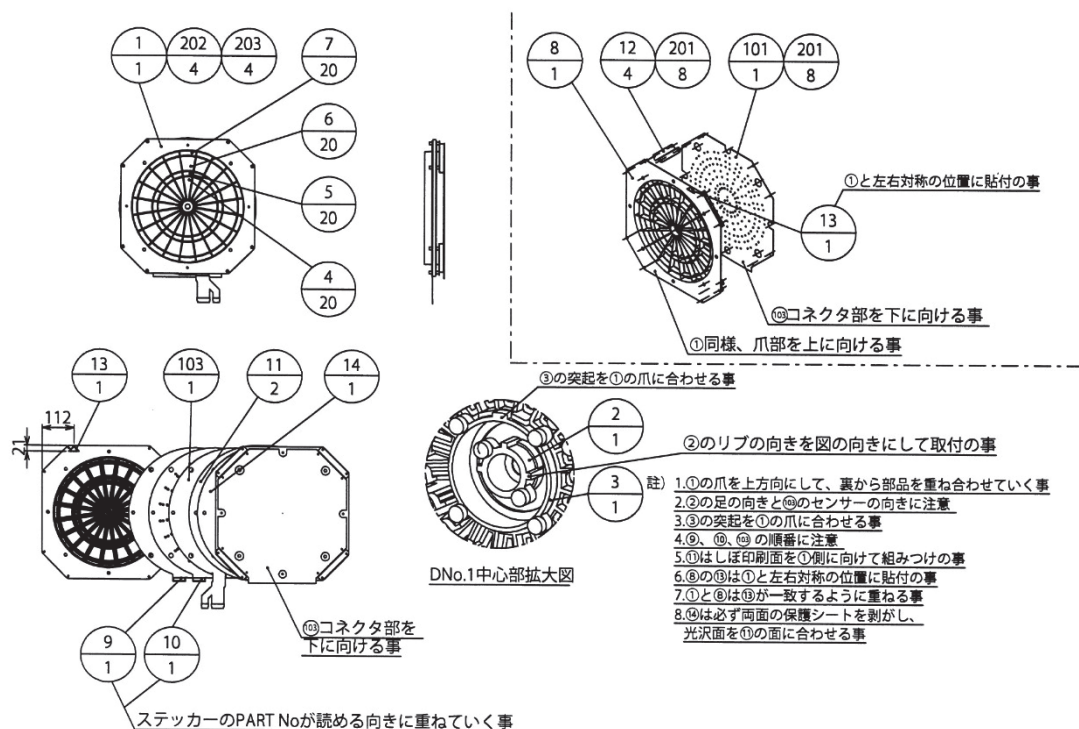
ITEM NO.	PART NO.	DESCRIPTION
1	DL2-1051	TARGET DOOR
2	DL2-1052	DOOR FLAME
3	DL2-1053	KEY PLATE
4	DL2-1054	BOLT PLATE
5	DL2-1055	TARGET KEY TNG
6	DL2-1056	DOOR STOPPER
7	DLT-1120	OUT BOARD SEGMENT
8	DL2-7019	TARGET STICKER BASE
9	DL2-7026	TARGET STICKER NUMBER UPPER
10	DL2-7027	TARGET STICKER NUMBER R
11	DL2-7028	TARGET STICKER NUMBER L
12	DL2-7029	TARGET STICKER NUMBER LWR
101	220-5793-1-A001	CLY LOCK MASTER W/O KEY A001
102	PB2240B110-C	PIEZO SHOCK SENSER
103	TM-166-8	バンボン
104	TM-182-816-16	ウレタンロールストック
105	TL-25A	コードクランプ
106	CC-1005	コードクリップ
107	SG-100	ケーブルタイ 100m
201	WOOD SCR PH 2×8	φ2×8 丸木ネジ 三価白
202	WOOD SCR TH 3.5×12	φ3.5×12 皿木ネジ 三価白
203	WOOD SCR FH 3.5×12	φ3.5×12 皿木ネジ 三価白
204	M SCR PH M4×16 P3 BLK	なべ小ネジM4×16 P3 FSワッシャー付き三価黒
205	M SCR PH M4×12 P3 BLK	なべ小ネジM4×12 P3 FSワッシャー付き三価黒
401	DL2-6017	ハーネス ドア01
402	DL2-6018	ハーネス ドア02

⑥ ASSY CONTROL PNL (DL2-1100)



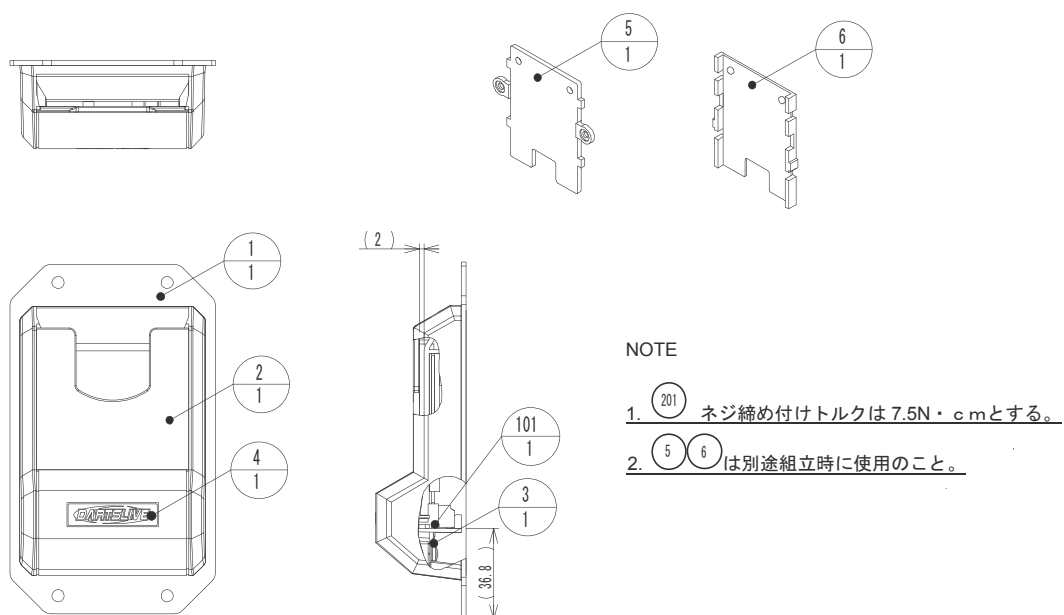
ITEM NO.	PART NO.	DESCRIPTION
1	DL2-1101	CONTROL PNL
2	DL2-1102	READER REAR BRKT
3	DL2-1103	SPEAKER BRKT
4	DLT-1350	ASSY RW UNIT
5	DL2-7002	CTRL PNL STICKER
6	DL2-5000	IC BD LED CTRL FOR CARD RW
7	DL2-6019	ハーネス コントロールパネル 01
8	DL2-6020	ハーネス コントロールパネル 02
9	DL2-6021	ハーネス コントロールパネル 03
10	DL2-6024	ハーネス コントロールパネル 04
11	ME-MR23M4-B-SG	RFID CARD RW BD W/ANT X4 232C
12	BLC-DP-BK-A-CY	YELLOW BUTTON
13	BLC-DP-BK-C-CR	RED BUTTON
14	F00309H2	SPEAKER
15	TM-96-5	プラグクッションゴム
16	TL-25	コードクランプ
17	SG-200	ケーブルタイ 185mm
18		M3X8 ナベ P3 三価黒クロメート
19		M4 フランジナット
20		M4X8 サッシ用小頭皿ネジ 三価黒クロメート
21		M4X8 ナベ P3 三価黒クロメート

⑦ ASSY TARGET (DL2-1200)



ITEM NO.	PART NO.	DESCRIPTION
1	DLT-1201-X	SPIDER
2	DLT-1202	DOUBLE BULL SEGMENT GRAY
3	DLT-1203	SINGLE BULL SEGMENT
4	DLT-1204	SINGLE PIE SEGMENT
5	DLT-1205	TRIPLE SEGMENT
6	DLT-1206	SINGLE BLOCK SEGMENT
7	DLT-1207	DOUBLE SEGMENT
8	DLT-1210X	TARGET LED REFLECT SPIDER
9	DLT-1261	MENBRANE PROTECT SHEET
10	DLT-1212	MENBRANE SPACER SHEET
11	DL2-1213	TARGET BASE PLATE
12	DL2-1214	LED BASE BRKT
13	DLT-0002	STICKER POSITIONING CABI
14	DL2-1215	DIFFUSE SHEET
101		TARGET LED BD
103	509-6204	MENBRANE SW S-SGA-1789
201	000-P00408-WB	M SCR PH W/FS BLK M4x8
202	068-441616	FLT WSHR 4.4-16x1.6
203	000-P00416-S	M SCR PH W/S M4x16
204	80F-0806	フランジブッシュ

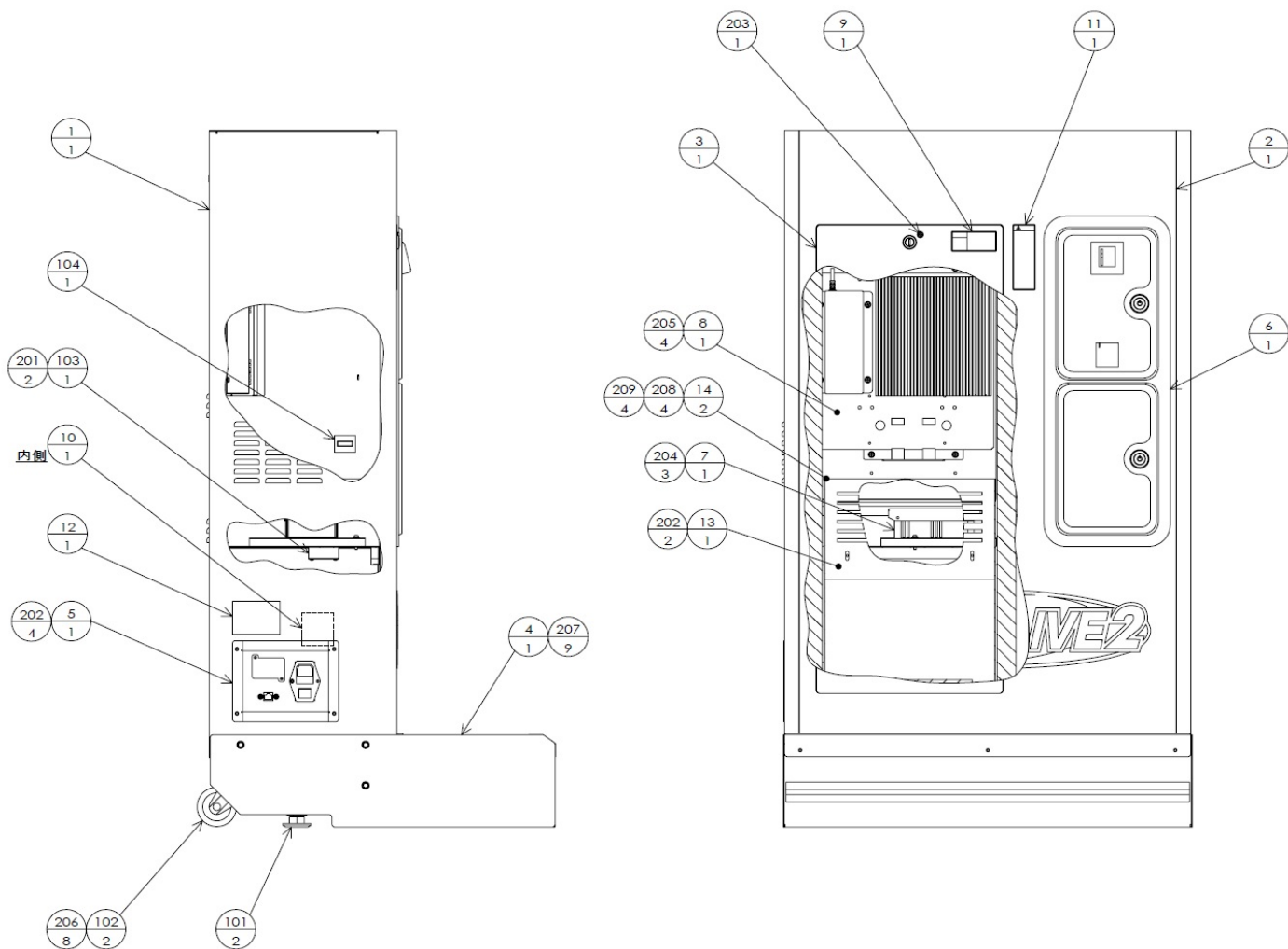
⑧ ASSY RW UNIT (DLT-1350)



ITEM NO.	PART NO.	DESCRIPTION
1	DLT-1351	RW GUIDE BASE
2	DLT-1352	RW GUIDE COVER
3	DLT-1355	LED BOARD BRKT
4	DLT-1356	RW LOGO STICKER
5	DLT-1353	RFID ANT HOLDER T=4.2
6	DLT-1354	RFID ANT HOLDER T=3.2
101	DL2-5001	LED BD CARD RW
201	FAS-000142	M SCR PH W/SAMLL FS M3x6

⑨ ASSY LWR CABI (DL2-1500)

(D-1/2)

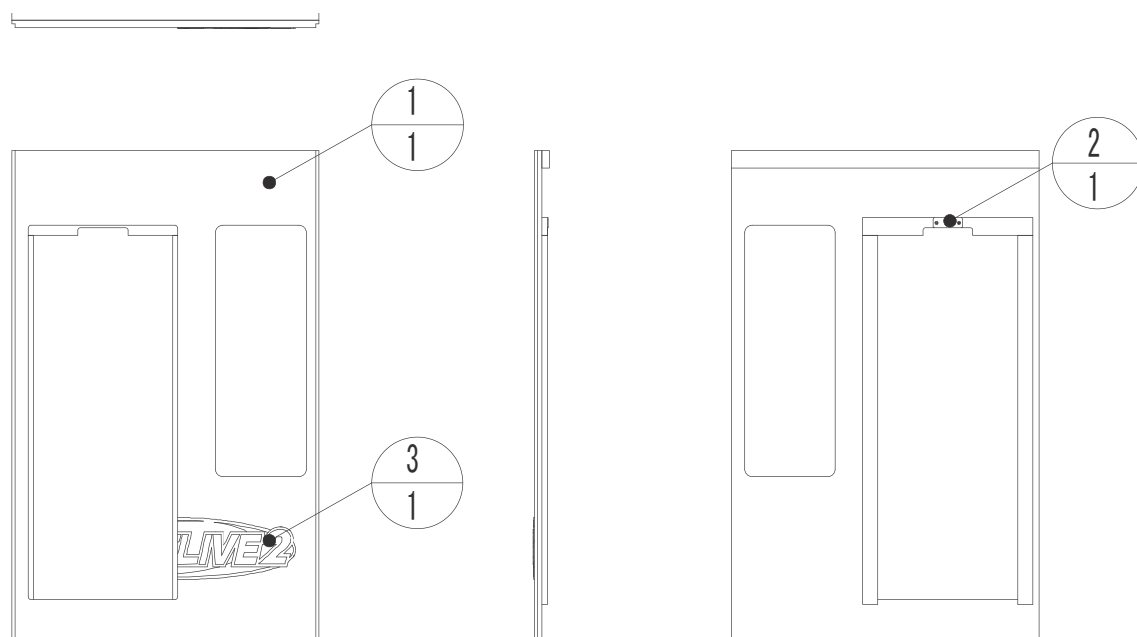


⑨ ASSY LWR CABI (DL2-1500)

(D-2/2)

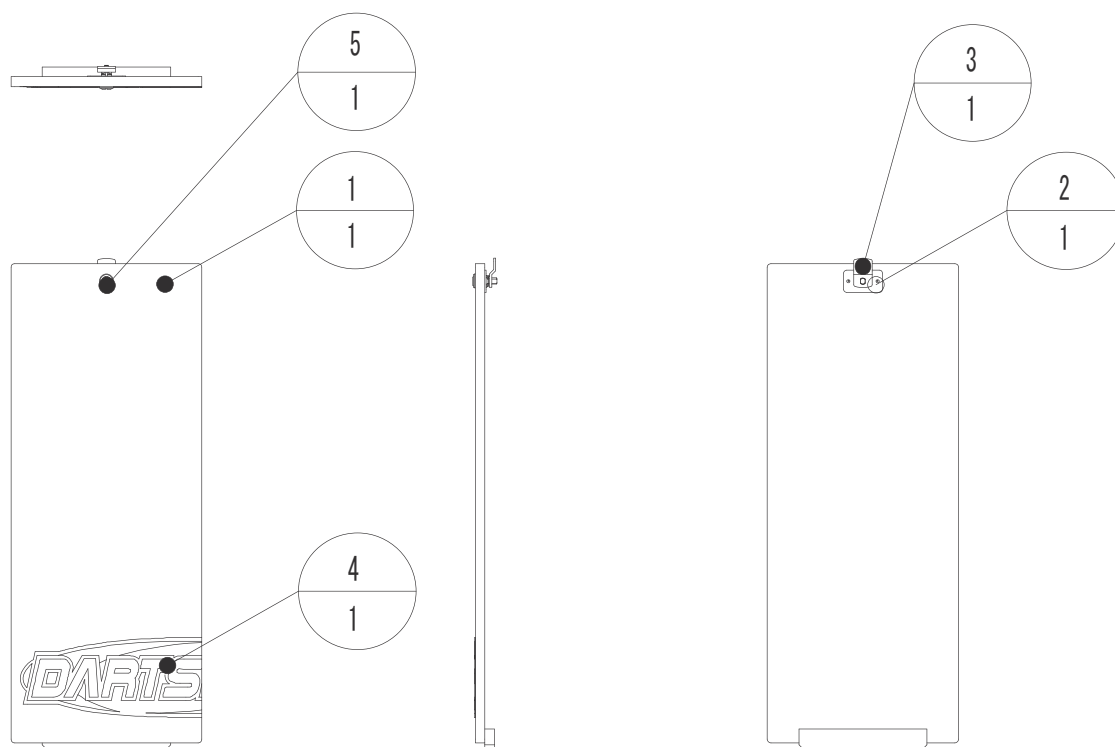
ITEM NO.	PART NO.	DESCRIPTION
1	DL2-1501	LWR CABI BASE
2	DL2-1510	ASSY FRONT PNL
3	DL2-1520	ASSY FRONT LID
4	DL2-1530	ASSY STEP
5	DL2-1540	AC UNIT
6	DL2-1550	ASSY COIN DOOR
7	DL2-1570	ASSY PSU
8	DL2-1600	ASSY PC
9	DL2-7005	警告ステッカー2
10	DL2-7006	警告ステッカー3
11	DL2-7008	注意ステッカー2
12	DL2-7009	銘板ステッカー
13	DL2-1508	ELEC COVER
14	DL2-1504	ELEC COVER PLATE
101	SA-282-2	LEG ADJUSTER BOLT
102	No.605-N	CASTER
103	ML-1-3P	ターミナルブロック
104	FX-06P044	COUNTER
105	EDIS-HD15MF-06NU	ディスプレイケーブル(延長用)
106	TL-25A	コードクランプ
107	K-104G	コードキープ
201	M SCR PH M3×15	なべ小ネジM3X15
202	M SCR PH M4×8 P3 BLK	なべ小ネジM4X8 P3 FSワッシャー付き三価黒
203	M SCR PH M4×35 BLK	トラス頭小ネジM4X35 三価黒
204	M SCR PH M4×20 P3 BLK	なべ小ネジM4X20 P3 FSワッシャー付き三価黒
205	FLG NUT M4	フランジナット M4
206	UPSET BOLT M6×10 P3 BLK	十字穴付アブセットボルトM6X10 P3三価黒
207	UPSET BOLT M8×10 P3 BLK	十字穴付アブセットボルトM8X16 P3三価黒
208	M SCR PH M4×8	なべ小ネジM4X8
209	FLT WASHER 16-4.4-1.6	フラットワッシャー 16-4.4-1.6
401	DL2-6004	ハーネス ロアキャビネット03
402	DL2-6005	ハーネス ロアキャビネット04
403	DL2-6006	ハーネス ロアキャビネット05
404	DL2-6008	ハーネス ロアキャビネット07
405	DL2-6009	ハーネス ロアキャビネット08
406	DL2-6010	ハーネス コインシュート
407	DL2-6022	ハーネス アッパーキャビネット05
408	DL2-6025	ハーネス ロアキャビネット12

⑩ ASSY FRONT PNL (DL2-1510)



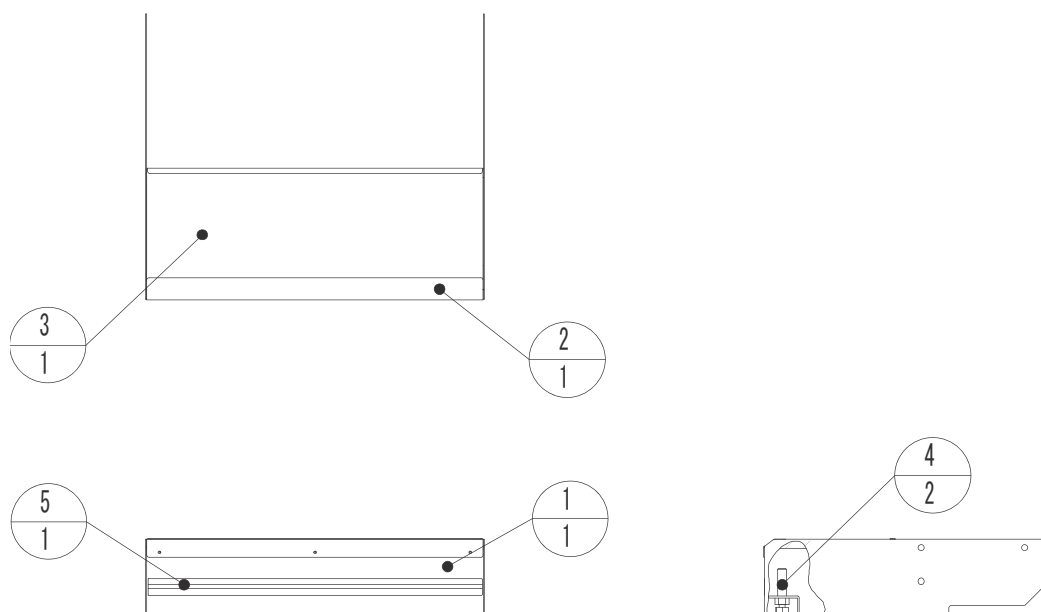
ITEM NO.	PART NO.	DESCRIPTION
1	DL2-1511	FRONT PNL BASE
2	DL2-1512	TNG STOPPER
3	DL2-7017	FR STICKER R
4		M4X8 サッシ用小頭皿ネジ 三価黒クロメート

⑪ ASSY FRONT LID (DL2-1520)



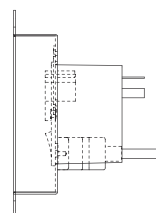
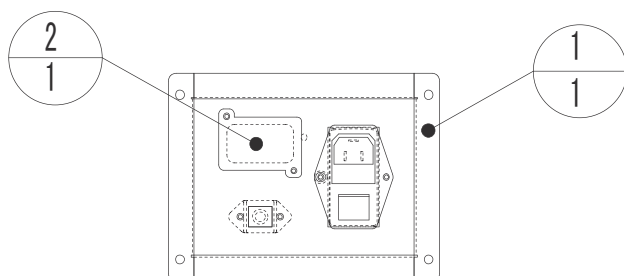
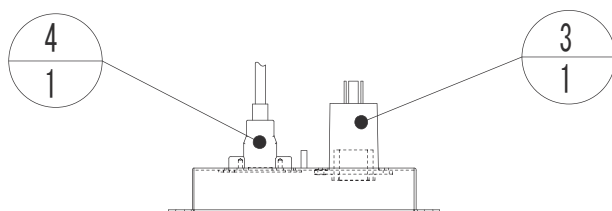
ITEM NO.	PART NO.	DESCRIPTION
1	DL2-1521	FRONT LID BASE
2	DL2-1522	KEY PLATE
3	DL2-1523	KEY TANG
4	DL2-7018	FR STICKER L
5	220-5793-1-A001	CLY LOCK MASTER W/O KEY A001
6		φ3.1X10 丸木ネジ 三価 W

⑫ ASSY STEP (DL2-1530)



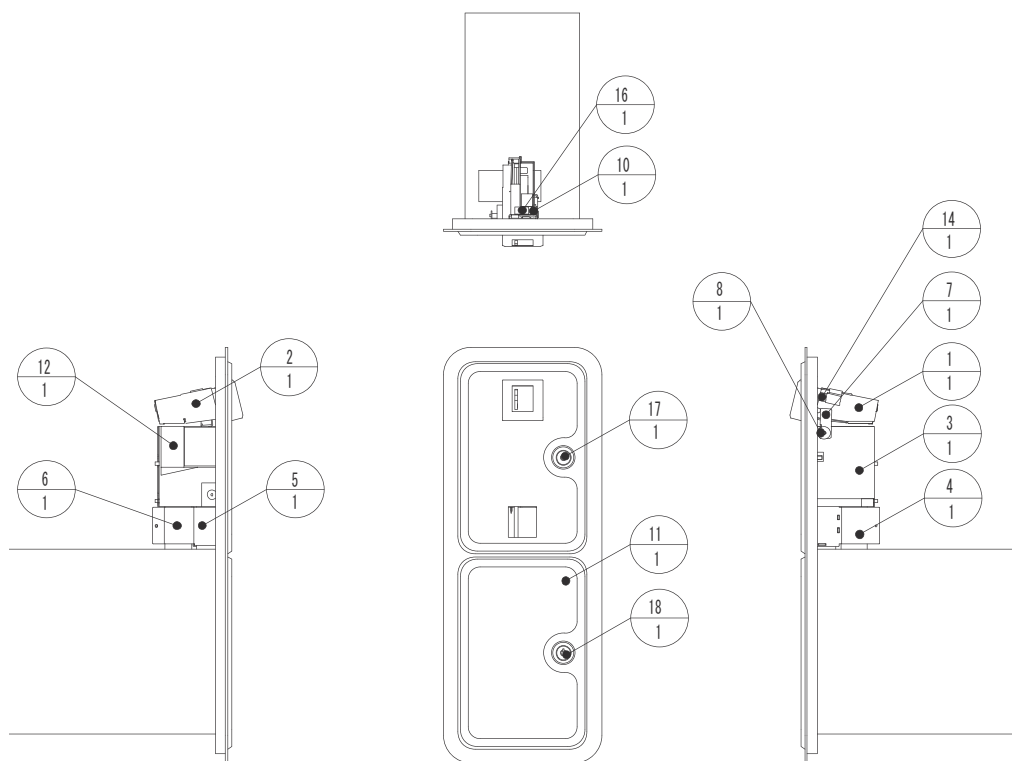
ITEM NO.	PART NO.	DESCRIPTION
1	DL2-1531	STEP BASE
2	DL2-1532	STEP COVER
3	DL2-1533	STEP WOOD PLATE
4	SA-282-2	LEG ADJUSTER BOLT
5	DL2-7015	LINE STICKER
6		M4X8 トラス 三価 W

⑬ AC UNIT (DL2-1540)



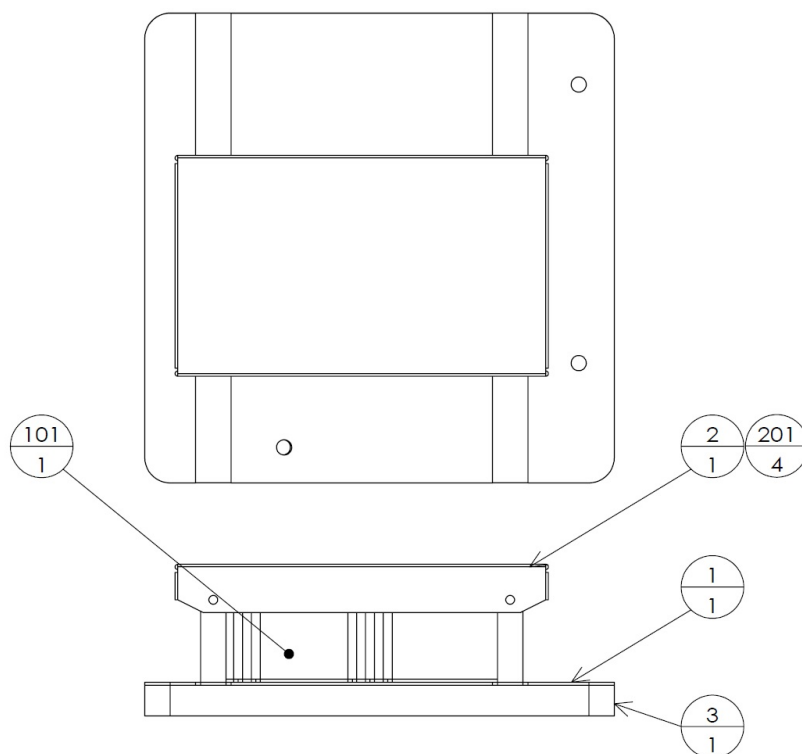
ITEM NO.	PART NO.	DESCRIPTION
1	DL2-1541	AC UNIT BASE
2	DL2-1542	AC UNIT LID
3	FN283-6-06	インレット
4	AC6MF-PL1000	PANEL MOUNT LAN CABLE
6	TL-25	コードクランプ
7	VBS UFE 6.3A 250V	ヒューズ
8		M3X8 ナベ 3P 三価黒クロメート
9	DL2-6031	ハーネス アース 200mm
10	DL2-6032	ハーネス AC インレット-ターミナル

⑭ ASSY COIN DOOR (DL2-1550)



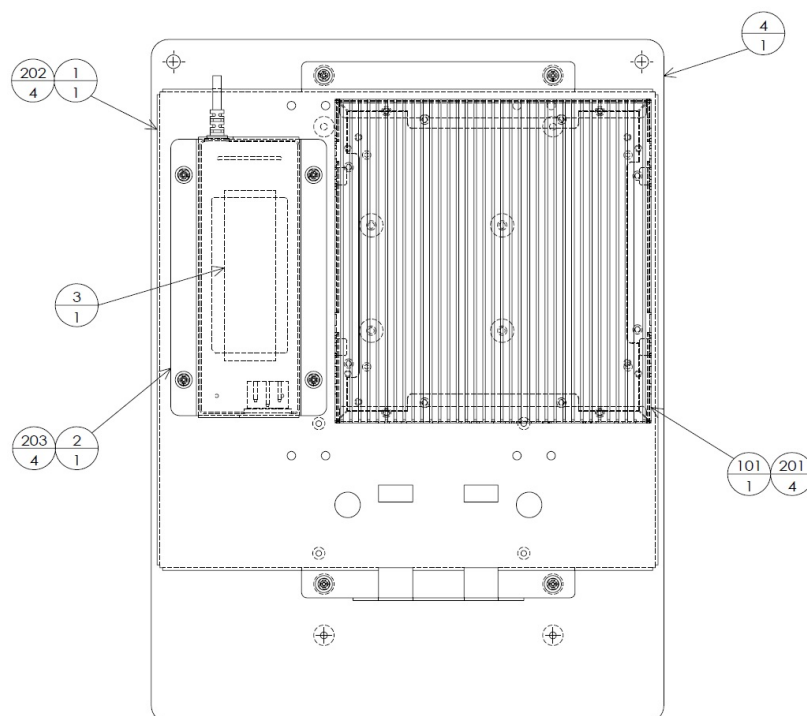
ITEM NO.	PART NO.	DESCRIPTION
1	DL2-1551	COIN CHUTE UPPER A
2	DL2-1552	COIN CHUTE UPPER B
3	DL2-1553	COIN SELECTOR BRKT
4	DL2-1554	COIN CHUTE LWR A
5	DL2-1555	COIN CHUTE LWR B
6	DL2-1556	COIN CHUTE LWR C
7	DL2-1557	REJECT PLATE
8	DL2-1558	WASHER
9	DL2-1560	COIN DOOR KEY TNG
10	CF-402E	スチールスペーサー
11	ID-12	COIN DOOR(シングルタイプ)
12	DP-2	コインセレクター
13	DL2-6026	ハーネス ロアキャビネット 13
14	BA9S T10 12V0.11A	電球
15	VERSAFIT V2 φ4X20mm	収縮チューブ
16	DL2-7013	ランプ定格ステッカー
17	220-5793-1-A002	CLY LOCK MASTER W/O KEY A002
18	220-5794	CLY LOCK MASTER W/KEYS
19	TL-25	コードクランプ
20	K-104G	コードキープ
21	DL2-1561	CASH BOX PLATE A
22	DL2-1562	CASH BOX PLATE B
23		M3X8 ナベ P3 三価 W
24		M4X8 ナベ P3 三価黒クロメート
25		M4X6 ナベ 三価 W
26		M3X6 ナベ 三価 W

⑮ ASSY PSU (DL2-1570)



ITEM NO.	PART NO.	DESCRIPTION
1	DL2-1571	PSU MOUNTING BRACKET
2	DL2-1572	PSU COVER
3	DL2-1505	POWER BOARD
101	PW-150B-3Y01U	電源ユニット
102	TL-19AN	コードクランプ
201	M SCR PH M3×8 P3	なべ小ネジM3×8 P3 FSワッシャー付き
202	WOOD SCR FH 3.5×12	φ3.5×12 皿ネジ 三価白
401	DL2-6029	ハーネス TERM BLOCK TO PSU
402	DL2-6030	ハーネス PSU OUTPUT

①⑥ ASSY PC (DL2-1600)



ITEM NO.	PART NO.	DESCRIPTION
1	DL2-1595	PC BRKT
2	DL2-1597	AC ADP BRKT ST03
3	DL2-1596	AC ADP BRKT CUSHION
4	DL2-1503	PC BOARD
101		PC
201	M SCR PH M3×8 P3 M	なべ小ネジM3×8 P3 FSワッシャー付き
202	SCR PH M4×16 P3	なべ小ネジM4×16 P3 FSワッシャー付き
203	M SCR PH M4×16 P3	なべ小ネジM4×6 P3 FSワッシャー付き

13 ワイヤーカラー対応表

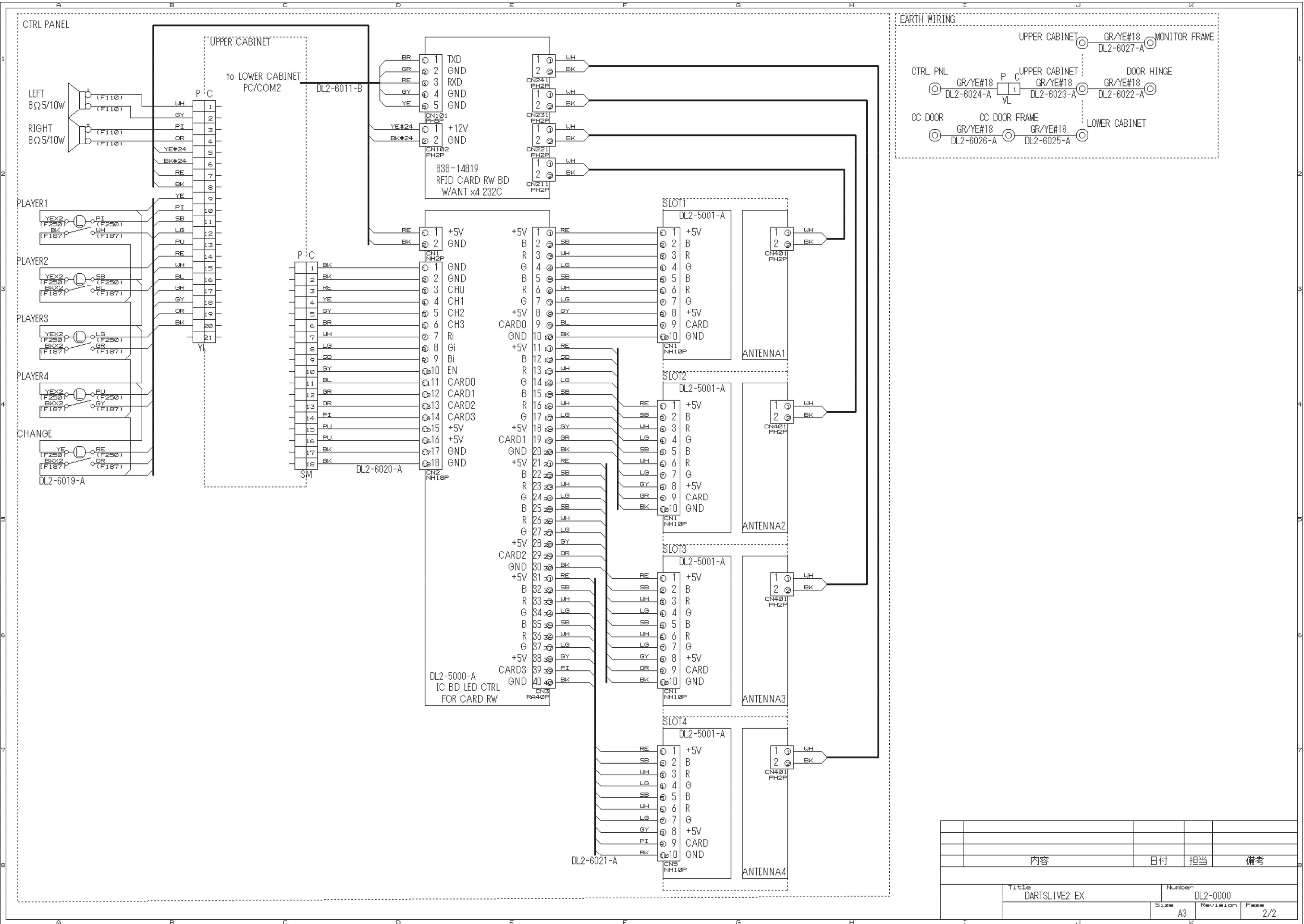
次章の総合配線図に使用しているワイヤーカラーは以下の通りです。

CODE	WIRE COLOR
RE	RED
BL	BLUE
YE	YELLOW
GR	GREEN
WH	WHITE
OR	ORANGE
BK	BLACK
GY	GRAY
PI	PINK
SB	SKYBLUE
BR	BROWN
PU	PURPLE
LG	LIGHT GREEN

注 1. WIRE COLOR CODE の後につく文字は、WIRE の太さを表す。

#16	:	AWG16
#18	:	AWG18
#20	:	AWG20
なし	:	AWG22
#24	:	AWG24





お問合せ先

一般的なご質問は・・・

DARTSLIVE サポートセンター

E-Mail : support@dartslive.com

※ただし、マシン・パーツに関しては、こちらで受け付けておりません。
販売元にお問い合わせください。

株式会社ダーツライブ

〒150-0013

東京都渋谷区恵比寿 1-19-19 恵比寿ビジネスタワー18F

<http://www.dartslive.com/corp/jp/contact/>

FAX : 03-3448-7410

以上は、2016 年 11月現在のデータです。

第4版

2016年11月

